

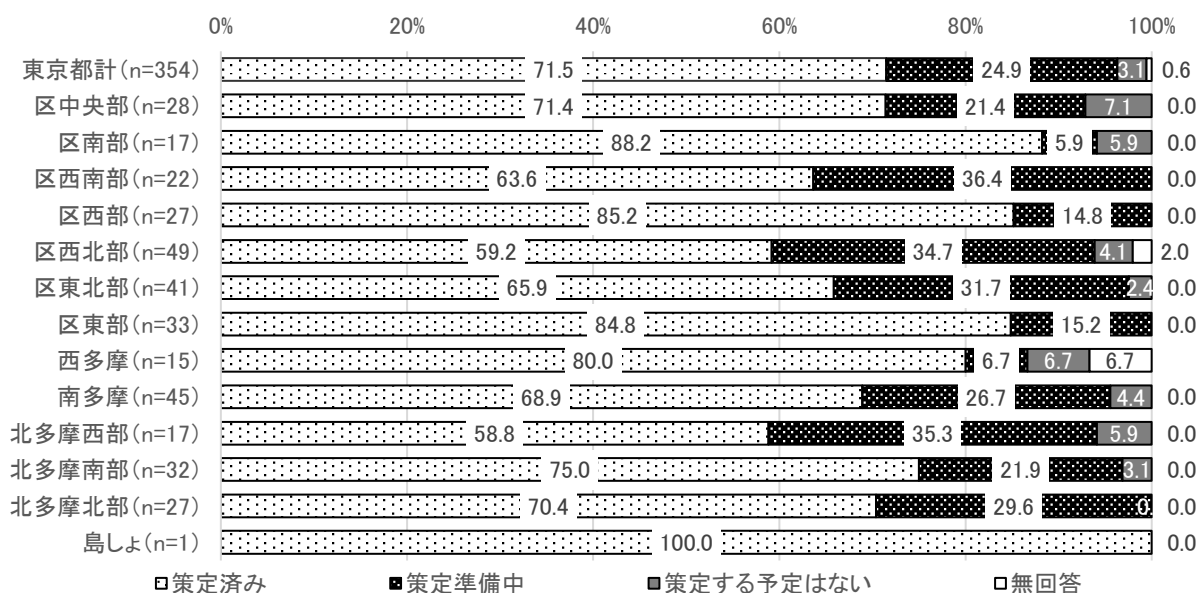
第5章 災害・へき地・周産期・リハビリテーション医療に係る医療機能

1. 災害医療

① 震災時対応のマニュアル策定

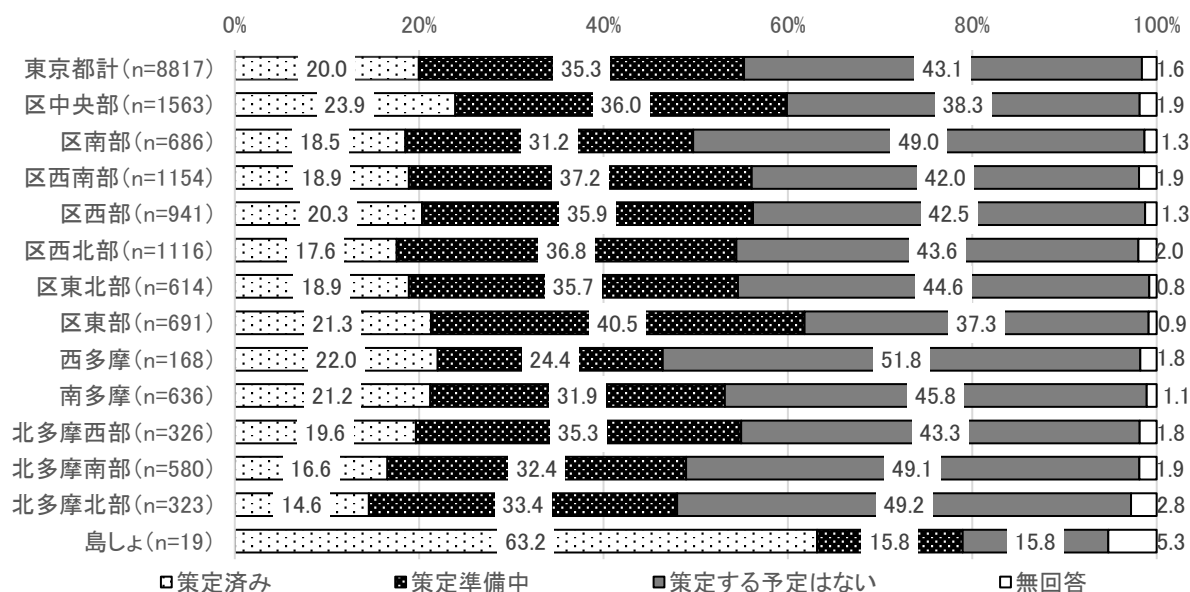
震災時対応のマニュアル策定について、「策定済み」と回答した病院は 71.5%、一般診療所は 20.0%、歯科診療所は 18.5%であった。これに「策定準備中」を加えると、病院は 96.4%であるのに対し、一般診療所は 55.3%、歯科診療所は 65.0%であり、それぞれ 3 割～4 割近くの施設が「策定する予定はない」と回答した。

図表 120 震災時対応のマニュアル策定(病院)



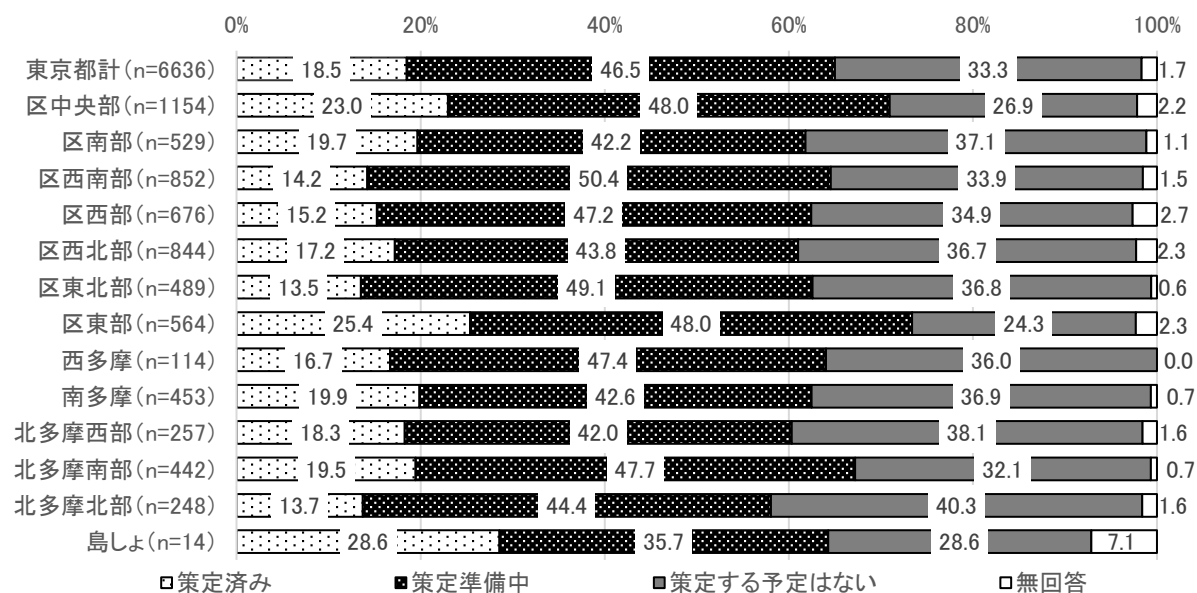
集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 121 震災時対応のマニュアル策定(一般診療所)



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

図表 122 震災時対応のマニュアル策定(歯科診療所)

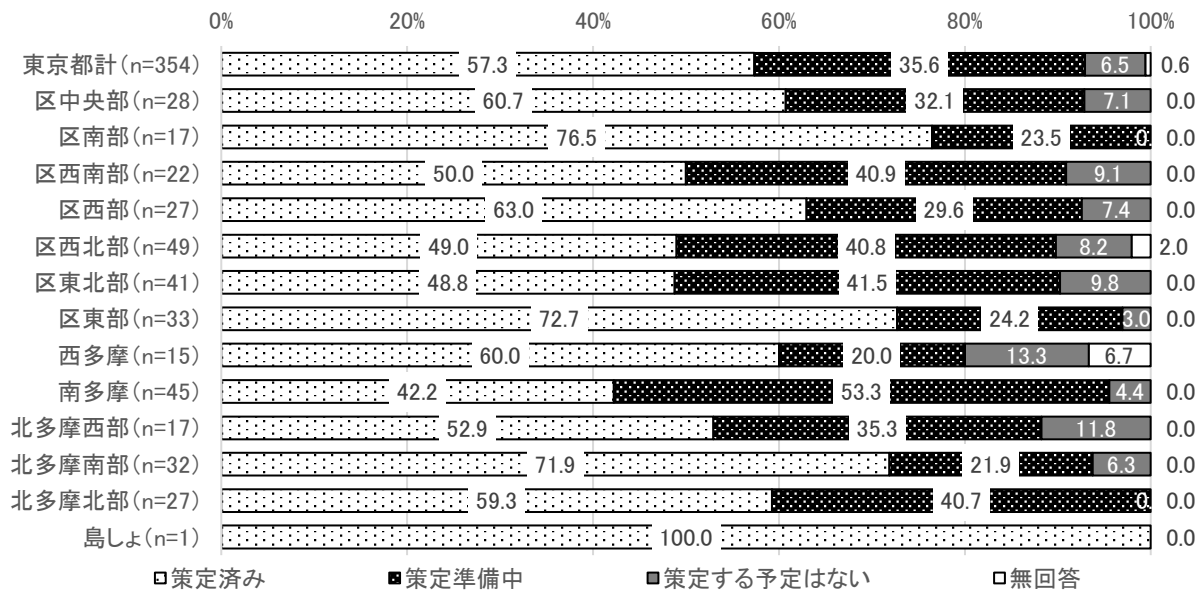


集計対象：調査に回答した歯科診療所全 6,636 施設

② 震災時を想定した事業継続計画の策定

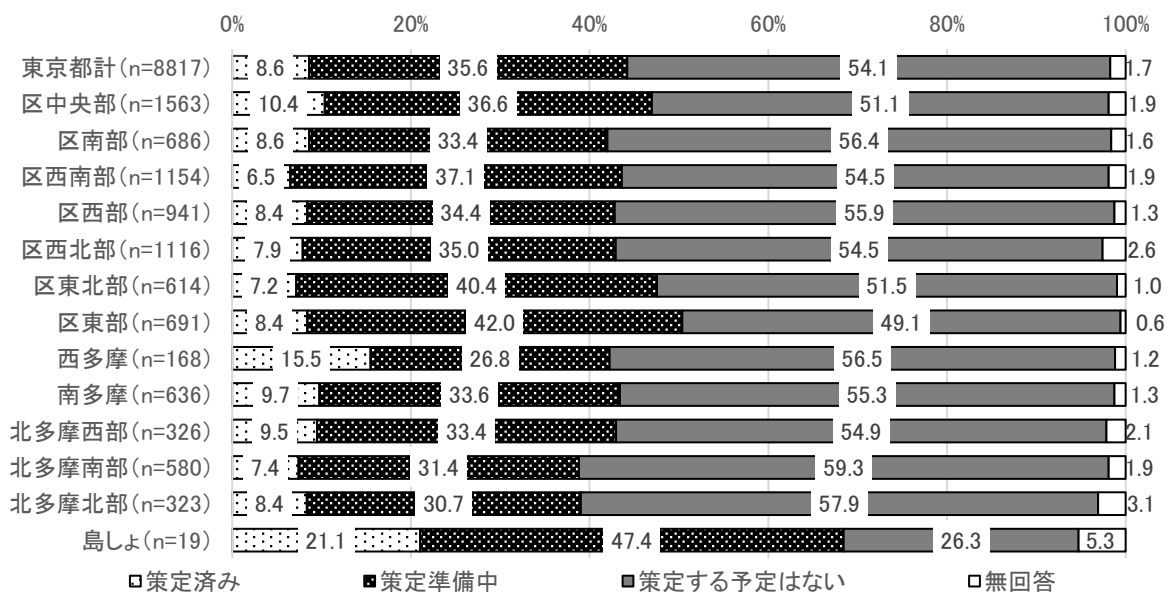
震災時を想定した事業継続計画の策定について、「策定済み」と回答した病院は 57.3%、一般診療所は 8.6%であった。これに「策定準備中」を加えると、将来的に 92.9%の病院で策定見込みであるのに対し、一般診療所では 44.2%にとどまり、5 割以上の施設が「策定する予定はない」と回答した。

図表 123 震災時を想定した事業継続計画の策定(病院)



集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 124 震災時を想定した事業継続計画の策定(一般診療所)



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

③ 震災時を想定した防災訓練の頻度

震災時を想定した防災訓練の頻度について、病院では「年1回」(42.9%)と「年2回」(40.7%)が多いのに対し、一般診療所では「行っていない」(52.0%)が最も多く、実施している場合には「年1回」(33.4%)と回答した施設が最も多かった。

図表 125 震災時を想定した防災訓練の頻度(病院)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=354)	区中央部 (n=28)	区南部 (n=17)	区西南部 (n=22)	区西部 (n=27)	区西北部 (n=49)	区東北部 (n=41)	区東部 (n=33)	西多摩 (n=15)	南多摩 (n=45)	北多摩西部 (n=17)	北多摩南部 (n=32)	北多摩北部 (n=27)	島しょ (n=1)
年4回以上	16 (4.5)	2 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.7)	2 (4.1)	1 (2.4)	6 (18.2)	0 (0.0)	2 (4.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (7.4)	0 (0.0)
年3回	9 (2.5)	0 (0.0)	2 (11.8)	1 (4.5)	1 (3.7)	2 (4.1)	1 (2.4)	1 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
年2回	144 (40.7)	11 (39.3)	7 (41.2)	6 (27.3)	6 (22.2)	16 (32.7)	21 (51.2)	15 (45.5)	8 (53.3)	22 (48.9)	7 (41.2)	12 (37.5)	13 (48.1)	0 (0.0)
年1回	152 (42.9)	13 (46.4)	7 (41.2)	13 (59.1)	18 (66.7)	23 (46.9)	15 (36.6)	8 (24.2)	4 (26.7)	17 (37.8)	9 (52.9)	17 (53.1)	8 (29.6)	0 (0.0)
行っていない	31 (8.8)	2 (7.1)	1 (5.9)	2 (9.1)	1 (3.7)	5 (10.2)	3 (7.3)	3 (9.1)	2 (13.3)	4 (8.9)	1 (5.9)	2 (6.3)	4 (14.8)	1 (100.0)
無回答	2 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 126 震災時を想定した防災訓練の頻度(一般診療所)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=8817)	区中央部 (n=1563)	区南部 (n=686)	区西南部 (n=1154)	区西部 (n=941)	区西北部 (n=1116)	区東北部 (n=614)	区東部 (n=691)	西多摩 (n=168)	南多摩 (n=636)	北多摩西部 (n=326)	北多摩南部 (n=580)	北多摩北部 (n=323)	島しょ (n=19)
年4回以上	96 (1.1)	16 (1.0)	7 (1.0)	8 (0.7)	8 (0.9)	18 (1.6)	5 (0.8)	7 (1.0)	3 (1.8)	12 (1.9)	5 (1.5)	2 (0.3)	3 (0.9)	2 (10.5)
年3回	51 (0.6)	11 (0.7)	4 (0.6)	5 (0.4)	8 (0.9)	7 (0.6)	2 (0.3)	2 (0.3)	1 (0.6)	5 (0.8)	2 (0.6)	4 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
年2回	1012 (11.5)	198 (12.7)	68 (9.9)	122 (10.6)	106 (11.3)	98 (8.8)	80 (13.0)	84 (12.2)	33 (19.6)	90 (14.2)	45 (13.8)	67 (11.6)	20 (6.2)	1 (5.3)
年1回	2941 (33.4)	647 (41.4)	210 (30.6)	371 (32.1)	322 (34.2)	341 (30.6)	205 (33.4)	218 (31.5)	32 (19.0)	199 (31.3)	110 (33.7)	185 (31.9)	95 (29.4)	6 (31.6)
行っていない	4586 (52.0)	668 (42.7)	386 (56.3)	632 (54.8)	486 (51.6)	629 (56.4)	317 (51.6)	377 (54.6)	97 (57.7)	322 (50.6)	157 (48.2)	311 (53.6)	195 (60.4)	9 (47.4)
無回答	131 (1.5)	23 (1.5)	11 (1.6)	16 (1.4)	11 (1.2)	23 (2.1)	5 (0.8)	3 (0.4)	2 (1.2)	8 (1.3)	7 (2.1)	11 (1.9)	10 (3.1)	1 (5.3)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

④ 夜間の震災発生時における体制構築の所要時間

夜間の震災発生時における体制構築の所要時間について、病院は「1 時間以上 3 時間未満」(32.2%) が、一般診療所は「12 時間以上」(43.4%) が最も多かった。一方、「1 時間未満」と回答した病院は 11.3%、一般診療所は 8.0%であった。

図表 127 夜間の震災発生時における体制構築の所要時間(病院)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=354)	区中央部 (n=28)	区南部 (n=17)	区西南部 (n=22)	区西部 (n=27)	区西北部 (n=49)	区東北部 (n=41)	区東部 (n=33)	西多摩 (n=15)	南多摩 (n=45)	北多摩西部 (n=17)	北多摩南部 (n=32)	北多摩北部 (n=27)	島しょ (n=1)
1時間未満	40 (11.3)	7 (25.0)	1 (5.9)	2 (9.1)	4 (14.8)	7 (14.3)	3 (7.3)	3 (9.1)	1 (6.7)	5 (11.1)	3 (17.6)	3 (9.4)	0 (0.0)	1 (100.0)
1時間以上3時間未満	114 (32.2)	3 (10.7)	9 (52.9)	11 (50.0)	7 (25.9)	10 (20.4)	13 (31.7)	12 (36.4)	5 (33.3)	16 (35.6)	6 (35.3)	10 (31.3)	12 (44.4)	0 (0.0)
3時間以上5時間未満	86 (24.3)	7 (25.0)	2 (11.8)	3 (13.6)	9 (33.3)	17 (34.7)	11 (26.8)	4 (12.1)	4 (26.7)	13 (28.9)	3 (17.6)	8 (25.0)	5 (18.5)	0 (0.0)
5時間以上8時間未満	32 (9.0)	3 (10.7)	1 (5.9)	1 (4.5)	2 (7.4)	5 (10.2)	4 (9.8)	4 (12.1)	1 (6.7)	4 (8.9)	1 (5.9)	5 (15.6)	1 (3.7)	0 (0.0)
8時間以上12時間未満	33 (9.3)	3 (10.7)	1 (5.9)	3 (13.6)	3 (11.1)	3 (6.1)	3 (7.3)	4 (12.1)	1 (6.7)	6 (13.3)	1 (5.9)	4 (12.5)	1 (3.7)	0 (0.0)
12時間以上	42 (11.9)	4 (14.3)	3 (17.6)	2 (9.1)	2 (7.4)	5 (10.2)	7 (17.1)	6 (18.2)	2 (13.3)	1 (2.2)	2 (11.8)	1 (3.1)	7 (25.9)	0 (0.0)
無回答	7 (2.0)	1 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (4.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (5.9)	1 (3.1)	1 (3.7)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 128 夜間の震災発生時における体制構築の所要時間(一般診療所)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=8817)	区中央部 (n=1563)	区南部 (n=686)	区西南部 (n=1154)	区西部 (n=941)	区西北部 (n=1116)	区東北部 (n=614)	区東部 (n=691)	西多摩 (n=168)	南多摩 (n=636)	北多摩西部 (n=326)	北多摩南部 (n=580)	北多摩北部 (n=323)	島しょ (n=19)
1時間未満	706 (8.0)	119 (7.6)	55 (8.0)	88 (7.6)	78 (8.3)	105 (9.4)	47 (7.7)	45 (6.5)	14 (8.3)	50 (7.9)	23 (7.1)	49 (8.4)	23 (7.1)	10 (52.6)
1時間以上3時間未満	1167 (13.2)	187 (12.0)	102 (14.9)	136 (11.8)	134 (14.2)	153 (13.7)	74 (12.1)	86 (12.4)	31 (18.5)	92 (14.5)	44 (13.5)	80 (13.8)	44 (13.6)	4 (21.1)
3時間以上5時間未満	896 (10.2)	128 (8.2)	75 (10.9)	123 (10.7)	91 (9.7)	122 (10.9)	57 (9.3)	65 (9.4)	20 (11.9)	67 (10.5)	46 (14.1)	62 (10.7)	37 (11.5)	3 (15.8)
5時間以上8時間未満	685 (7.8)	125 (8.0)	44 (6.4)	88 (7.6)	65 (6.9)	86 (7.7)	63 (10.3)	60 (8.7)	15 (8.9)	52 (8.2)	22 (6.7)	40 (6.9)	25 (7.7)	0 (0.0)
8時間以上12時間未満	1231 (14.0)	215 (13.8)	97 (14.1)	173 (15.0)	130 (13.8)	159 (14.2)	76 (12.4)	100 (14.5)	21 (12.5)	81 (12.7)	44 (13.5)	85 (14.7)	50 (15.5)	0 (0.0)
12時間以上	3828 (43.4)	737 (47.2)	293 (42.7)	498 (43.2)	416 (44.2)	448 (40.1)	283 (46.1)	314 (45.4)	58 (34.5)	275 (43.2)	133 (40.8)	243 (41.9)	129 (39.9)	1 (5.3)
無回答	304 (3.4)	52 (3.3)	20 (2.9)	48 (4.2)	27 (2.9)	43 (3.9)	14 (2.3)	21 (3.0)	9 (5.4)	19 (3.0)	14 (4.3)	21 (3.6)	15 (4.6)	1 (5.3)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

⑤ 震災時における傷病者の受け入れ余地

病院の震災時における傷病者の受け入れ余地は、「10 人未満」が島しょを除くいずれの医療圏でも最も多かった。島しょについては、「10 人以上 50 人未満」との回答であった。

図表 129 震災時における傷病者の受け入れ余地(病院)

上段:医療機関数、下段:有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=354)	区中央部 (n=28)	区南部 (n=17)	区西南部 (n=22)	区西部 (n=27)	区西北部 (n=49)	区東北部 (n=41)	区東部 (n=33)	西多摩 (n=15)	南多摩 (n=45)	北多摩西部 (n=17)	北多摩南部 (n=32)	北多摩北部 (n=27)	島しょ (n=1)
500人以上	6 (1.7)	2 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.7)	0 (0.0)	1 (2.4)	1 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
200人以上500人未満	7 (2.0)	1 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.7)	1 (2.0)	0 (0.0)	1 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.9)	2 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
100人以上200人未満	13 (3.7)	1 (3.6)	2 (11.8)	1 (4.5)	3 (11.1)	1 (2.0)	0 (0.0)	4 (12.1)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
50人以上100人未満	23 (6.5)	4 (14.3)	3 (17.6)	1 (4.5)	1 (3.7)	0 (0.0)	2 (4.9)	1 (3.0)	1 (6.7)	5 (11.1)	1 (5.9)	1 (3.1)	3 (11.1)	0 (0.0)
10人以上50人未満	73 (20.6)	7 (25.0)	2 (11.8)	7 (31.8)	4 (14.8)	8 (16.3)	7 (17.1)	7 (21.2)	2 (13.3)	9 (20.0)	5 (29.4)	10 (31.3)	4 (14.8)	1 (100.0)
10人未満	226 (63.8)	12 (42.9)	10 (58.8)	13 (59.1)	17 (63.0)	38 (77.6)	31 (75.6)	19 (57.6)	10 (66.7)	31 (68.9)	9 (52.9)	17 (53.1)	19 (70.4)	0 (0.0)
無回答	6 (1.7)	1 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (6.7)	1 (0.0)	1 (5.9)	1 (3.1)	1 (3.7)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

⑥ 震災時の医療従事者の派遣先

震災時の医療従事者の派遣先について、「特に決まっていない」が一般診療所で 49.5%、歯科診療所で 51.3%と最も多かった。次いで、一般診療所では「自院で診療を継続」が 28.8%、歯科診療所では「地区歯科医師会」が 29.3%であった。

図表 130 震災時の医療従事者の派遣先(一般診療所)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=8817)	区中央部 (n=1563)	区南部 (n=686)	区西南部 (n=1154)	区西部 (n=941)	区西北部 (n=1116)	区東北部 (n=614)	区東部 (n=691)	西多摩 (n=168)	南多摩 (n=636)	北多摩西部 (n=326)	北多摩南部 (n=580)	北多摩北部 (n=323)	島しょ (n=19)
医療救護所(避難所等)	1028 (11.7)	133 (8.5)	105 (15.3)	76 (6.6)	125 (13.3)	200 (17.9)	66 (10.7)	60 (8.7)	28 (16.7)	54 (8.5)	26 (8.0)	104 (17.9)	48 (14.9)	3 (15.8)
他の医療機関	278 (3.2)	25 (1.6)	20 (2.9)	24 (2.1)	32 (3.4)	67 (6.0)	18 (2.9)	22 (3.2)	3 (1.8)	24 (3.8)	11 (3.4)	27 (4.7)	5 (1.5)	0 (0.0)
地区医師会	1579 (17.9)	166 (10.6)	139 (20.3)	168 (14.6)	196 (20.8)	235 (21.1)	106 (17.3)	140 (20.3)	30 (17.9)	94 (14.8)	85 (26.1)	149 (25.7)	71 (22.0)	0 (0.0)
その他の場所	81 (0.9)	12 (0.8)	8 (1.2)	9 (0.8)	10 (1.1)	11 (1.0)	3 (0.5)	5 (0.7)	1 (0.6)	4 (0.6)	7 (2.1)	9 (1.6)	2 (0.6)	0 (0.0)
自院で診療を継続	2535 (28.8)	479 (30.6)	173 (25.2)	352 (30.5)	257 (27.3)	310 (27.8)	181 (29.5)	208 (30.1)	57 (33.9)	192 (30.2)	94 (28.8)	132 (22.8)	93 (28.8)	7 (36.8)
特に決まっていない	4362 (49.5)	882 (56.4)	329 (48.0)	636 (55.1)	464 (49.3)	438 (39.2)	317 (51.6)	337 (48.8)	76 (45.2)	331 (52.0)	158 (48.5)	244 (42.1)	142 (44.0)	8 (42.1)
無回答	153 (1.7)	26 (1.7)	8 (1.2)	20 (1.7)	13 (1.4)	25 (2.2)	7 (1.1)	5 (0.7)	6 (3.6)	9 (1.4)	7 (2.1)	13 (2.2)	12 (3.7)	2 (10.5)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

図表 131 震災時の医療従事者の派遣先(歯科診療所)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=6636)	区中央部 (n=1154)	区南部 (n=529)	区西南部 (n=852)	区西部 (n=676)	区西北部 (n=844)	区東北部 (n=489)	区東部 (n=564)	西多摩 (n=114)	南多摩 (n=453)	北多摩西部 (n=257)	北多摩南部 (n=442)	北多摩北部 (n=248)	島しょ (n=14)
医療救護所(避難所等)	595 (9.0)	115 (10.0)	35 (6.6)	68 (8.0)	52 (7.7)	77 (9.1)	34 (7.0)	79 (14.0)	14 (12.3)	26 (5.7)	24 (9.3)	43 (9.7)	23 (9.3)	5 (35.7)
他の医療機関	91 (1.4)	15 (1.3)	7 (1.3)	15 (1.8)	5 (0.7)	18 (2.1)	1 (0.2)	10 (1.8)	3 (2.6)	4 (0.9)	4 (1.6)	6 (1.4)	2 (0.8)	1 (7.1)
地区医師会	1943 (29.3)	347 (30.1)	184 (34.8)	187 (21.9)	154 (22.8)	213 (25.2)	130 (26.6)	230 (40.8)	32 (28.1)	111 (24.5)	113 (44.0)	148 (33.5)	94 (37.9)	0 (0.0)
その他の場所	81 (1.2)	13 (1.1)	3 (0.6)	7 (0.8)	3 (0.4)	14 (1.7)	7 (1.4)	18 (3.2)	3 (2.6)	5 (1.1)	2 (0.8)	4 (0.9)	1 (0.4)	1 (7.1)
自院で診療を継続	1368 (20.6)	240 (20.8)	99 (18.7)	181 (21.2)	141 (20.9)	172 (20.4)	122 (24.9)	105 (18.6)	26 (22.8)	101 (22.3)	46 (17.9)	73 (16.5)	59 (23.8)	3 (21.4)
特に決まっていない	3407 (51.3)	590 (51.1)	262 (49.5)	484 (56.8)	383 (56.7)	448 (53.1)	258 (52.8)	228 (40.4)	60 (52.6)	263 (58.1)	100 (38.9)	215 (48.6)	110 (44.4)	6 (42.9)
無回答	86 (1.3)	16 (1.4)	4 (0.8)	9 (1.1)	14 (2.1)	15 (1.8)	4 (0.8)	9 (1.6)	0 (0.0)	4 (0.9)	4 (1.6)	4 (0.9)	2 (0.8)	1 (7.1)

集計対象：調査に回答した歯科診療所全 6,636 施設

⑦ 食料の備蓄状況

病院における食料の備蓄状況について、「3 日分」が島しょを除くいずれの医療圏でも最も多かった。

図表 132 食料の備蓄状況(病院)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=354)	区中央部 (n=28)	区南部 (n=17)	区西南部 (n=22)	区西部 (n=27)	区西北部 (n=49)	区東北部 (n=41)	区東部 (n=33)	西多摩 (n=15)	南多摩 (n=45)	北多摩西部 (n=17)	北多摩南部 (n=32)	北多摩北部 (n=27)	島しょ (n=1)
なし	2 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.7)	0 (0.0)
1食分	1 (0.3)	0 (0.0)	1 (5.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
1日分(2食分)	25 (7.1)	3 (10.7)	1 (5.9)	1 (4.5)	0 (0.0)	3 (6.1)	2 (4.9)	4 (12.1)	0 (0.0)	0 (4.4)	2 (5.9)	1 (15.6)	5 (11.1)	3 (0.0)
2日分	27 (7.6)	2 (7.1)	1 (5.9)	0 (0.0)	4 (14.8)	6 (12.2)	1 (2.4)	1 (3.0)	2 (13.3)	3 (6.7)	1 (5.9)	3 (9.4)	2 (7.4)	1 (100.0)
3日分	263 (74.3)	20 (71.4)	14 (82.4)	20 (90.9)	21 (77.8)	35 (71.4)	34 (82.9)	23 (69.7)	11 (73.3)	34 (75.6)	13 (76.5)	22 (68.8)	16 (59.3)	0 (0.0)
4日分以上	33 (9.3)	3 (10.7)	0 (0.0)	1 (4.5)	1 (3.7)	4 (8.2)	4 (9.8)	4 (12.1)	1 (6.7)	6 (13.3)	2 (11.8)	2 (6.3)	5 (18.5)	0 (0.0)
無回答	3 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	1 (3.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

⑧ 飲料水の備蓄状況

病院における飲料水の備蓄状況について、「3 日分」が島しょを除くいずれの医療圏でも最も多かった。

図表 133 飲料水の備蓄状況(病院)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=354)	区中央部 (n=28)	区南部 (n=17)	区西南部 (n=22)	区西部 (n=27)	区西北部 (n=49)	区東北部 (n=41)	区東部 (n=33)	西多摩 (n=15)	南多摩 (n=45)	北多摩西部 (n=17)	北多摩南部 (n=32)	北多摩北部 (n=27)	島しょ (n=1)
なし	2 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.7)	0 (0.0)
1回分(360ml1本程度)	2 (0.6)	0 (0.0)	1 (5.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
1日分(360ml2本程度)	20 (5.6)	3 (10.7)	1 (5.9)	0 (0.0)	1 (3.7)	3 (6.1)	1 (2.4)	3 (9.1)	0 (0.0)	0 (2.2)	1 (11.8)	2 (9.4)	3 (7.4)	2 (0.0)
2日分	29 (8.2)	2 (7.1)	0 (0.0)	2 (9.1)	1 (3.7)	8 (16.3)	1 (2.4)	2 (6.1)	2 (13.3)	5 (11.1)	0 (0.0)	2 (6.3)	3 (11.1)	1 (100.0)
3日分	256 (72.3)	20 (71.4)	14 (82.4)	19 (86.4)	23 (85.2)	32 (65.3)	35 (85.4)	22 (66.7)	9 (60.0)	29 (64.4)	11 (64.7)	25 (78.1)	17 (63.0)	0 (0.0)
4日分以上	41 (11.6)	3 (10.7)	1 (5.9)	1 (4.5)	2 (7.4)	5 (10.2)	4 (9.8)	5 (15.2)	3 (20.0)	8 (17.8)	3 (17.6)	2 (6.3)	4 (14.8)	0 (0.0)
無回答	4 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	1 (3.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (5.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

⑨ 医薬品の備蓄状況

医薬品の備蓄状況について、病院は「3 日分」が 57.1%と最も多く、次いで「4 日以上」が 28.8%であった。一般診療所は「なし」が 46.4%と最も多く、次いで「4 日以上」が 27.3%であった。

図表 134 医薬品の備蓄状況(病院)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=354)	区中央部 (n=28)	区南部 (n=17)	区西南部 (n=22)	区西部 (n=27)	区西北部 (n=49)	区東北部 (n=41)	区東部 (n=33)	西多摩 (n=15)	南多摩 (n=45)	北多摩西部 (n=17)	北多摩南部 (n=32)	北多摩北部 (n=27)	島しょ (n=1)
なし	12 (3.4)	1 (3.6)	1 (5.9)	1 (4.5)	0 (0.0)	2 (4.1)	1 (2.4)	3 (9.1)	0 (0.0)	1 (2.2)	2 (11.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
半日分	3 (0.8)	0 (0.0)	1 (5.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	1 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
1日分	12 (3.4)	2 (7.1)	1 (5.9)	0 (0.0)	1 (3.7)	1 (2.0)	2 (4.9)	1 (3.0)	0 (0.0)	3 (6.7)	0 (0.0)	1 (3.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
2日分	18 (5.1)	1 (3.6)	0 (0.0)	1 (4.5)	2 (7.4)	3 (6.1)	0 (0.0)	1 (3.0)	1 (6.7)	1 (8.9)	4 (5.9)	1 (9.4)	3 (3.7)	1 (0.0)
3日分	202 (57.1)	16 (57.1)	10 (58.8)	17 (77.3)	20 (74.1)	26 (53.1)	25 (61.0)	17 (51.5)	8 (53.3)	22 (48.9)	7 (41.2)	19 (59.4)	15 (55.6)	0 (0.0)
4日以上	102 (28.8)	8 (28.6)	4 (23.5)	3 (13.6)	4 (14.8)	15 (30.6)	13 (31.7)	9 (27.3)	5 (33.3)	14 (31.1)	6 (35.3)	9 (28.1)	11 (40.7)	1 (100.0)
無回答	5 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	1 (3.0)	1 (6.7)	1 (2.2)	1 (5.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 135 医薬品の備蓄状況(一般診療所)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=8817)	区中央部 (n=1563)	区南部 (n=686)	区西南部 (n=1154)	区西部 (n=941)	区西北部 (n=1116)	区東北部 (n=614)	区東部 (n=691)	西多摩 (n=168)	南多摩 (n=636)	北多摩西部 (n=326)	北多摩南部 (n=580)	北多摩北部 (n=323)	島しょ (n=19)
なし	4094 (46.4)	670 (42.9)	337 (49.1)	493 (42.7)	447 (47.5)	504 (45.2)	290 (47.2)	319 (46.2)	91 (54.2)	316 (49.7)	164 (50.3)	298 (51.4)	159 (49.2)	6 (31.6)
半日分	154 (1.7)	21 (1.3)	19 (2.8)	16 (1.4)	9 (1.0)	20 (1.8)	12 (2.0)	15 (2.2)	3 (1.8)	16 (2.5)	5 (1.5)	14 (2.4)	4 (1.2)	0 (0.0)
1日分	477 (5.4)	75 (4.8)	36 (5.2)	63 (5.5)	48 (5.1)	68 (6.1)	40 (6.5)	43 (6.2)	9 (5.4)	28 (4.4)	19 (5.8)	33 (5.7)	14 (4.3)	1 (5.3)
2日分	284 (3.2)	52 (3.3)	19 (2.8)	38 (3.3)	35 (3.7)	38 (3.4)	22 (3.6)	16 (2.3)	2 (1.2)	22 (3.5)	10 (3.1)	19 (3.3)	11 (3.4)	0 (0.0)
3日分	1215 (13.8)	207 (13.2)	104 (15.2)	163 (14.1)	134 (14.2)	152 (13.6)	83 (13.5)	109 (15.8)	15 (8.9)	93 (14.6)	41 (12.6)	72 (12.4)	41 (12.7)	1 (5.3)
4日以上	2407 (27.3)	505 (32.3)	158 (23.0)	354 (30.7)	252 (26.8)	306 (27.4)	159 (25.9)	181 (26.2)	44 (26.2)	148 (23.3)	80 (24.5)	129 (22.2)	82 (25.4)	9 (47.4)
無回答	186 (2.1)	33 (2.1)	13 (1.9)	27 (2.3)	16 (1.7)	28 (2.5)	8 (1.3)	8 (1.2)	4 (2.4)	4 (2.0)	13 (2.1)	7 (2.6)	15 (3.7)	2 (10.5)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

⑩ インフラ途絶時の診療機能の維持見通し

インフラ途絶時の診療機能の維持見通しについて、病院は「12 時間未満」が 35.0%と最も多く、次いで「1 日以上 2 日未満」が 19.5%であった。一般診療所と歯科診療所は「12 時間未満」がそれぞれ 72.2%と、84.6%で最も多く、割合も大きい。

図表 136 インフラ途絶時の診療機能の維持見通し(病院)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合%

	東京都計 (n=354)	区中央部 (n=28)	区南部 (n=17)	区西南部 (n=22)	区西部 (n=27)	区西北部 (n=49)	区東北部 (n=41)	区東部 (n=33)	西多摩 (n=15)	南多摩 (n=45)	北多摩西部 (n=17)	北多摩南部 (n=32)	北多摩北部 (n=27)	島しょ (n=1)
12時間未満	124 (35.0)	8 (28.6)	9 (52.9)	9 (40.9)	9 (33.3)	24 (49.0)	14 (34.1)	12 (36.4)	6 (40.0)	12 (26.7)	3 (17.6)	11 (34.4)	7 (25.9)	0 (0.0)
12時間以上24時間未満	48 (13.6)	1 (3.6)	4 (23.5)	3 (13.6)	8 (29.6)	5 (10.2)	4 (9.8)	1 (3.0)	1 (6.7)	7 (15.6)	4 (23.5)	6 (18.8)	4 (14.8)	0 (0.0)
1日以上2日未満	69 (19.5)	9 (32.1)	3 (17.6)	4 (18.2)	3 (11.1)	7 (14.3)	9 (22.0)	7 (21.2)	2 (13.3)	7 (15.6)	4 (23.5)	6 (18.8)	7 (25.9)	1 (100.0)
2日以上3日未満	48 (13.6)	5 (17.9)	0 (0.0)	2 (9.1)	5 (18.5)	8 (16.3)	7 (17.1)	4 (12.1)	3 (20.0)	6 (13.3)	3 (17.6)	4 (12.5)	1 (3.7)	0 (0.0)
3日以上4日未満	51 (14.4)	4 (14.3)	1 (5.9)	4 (18.2)	2 (7.4)	4 (8.2)	7 (17.1)	8 (24.2)	2 (13.3)	9 (20.0)	2 (11.8)	4 (12.5)	4 (14.8)	0 (0.0)
4日以上	10 (2.8)	1 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.0)	0 (0.0)	3 (6.7)	1 (5.9)	1 (3.1)	3 (11.1)	0 (0.0)
無回答	4 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (2.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.7)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 137 インフラ途絶時の診療機能の維持見通し(一般診療所)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合%

	東京都計 (n=8817)	区中央部 (n=1563)	区南部 (n=686)	区西南部 (n=1154)	区西部 (n=941)	区西北部 (n=1116)	区東北部 (n=614)	区東部 (n=691)	西多摩 (n=168)	南多摩 (n=636)	北多摩西部 (n=326)	北多摩南部 (n=580)	北多摩北部 (n=323)	島しょ (n=19)
12時間未満	6370 (72.2)	1122 (71.8)	502 (73.2)	829 (71.8)	666 (70.8)	796 (71.3)	442 (72.0)	511 (74.0)	116 (69.0)	466 (73.3)	244 (74.8)	439 (75.7)	228 (70.6)	9 (47.4)
12時間以上24時間未満	473 (5.4)	93 (6.0)	38 (5.5)	63 (5.5)	45 (4.8)	58 (5.2)	39 (6.4)	35 (5.1)	10 (6.0)	39 (6.1)	14 (4.3)	25 (4.3)	14 (4.3)	0 (0.0)
1日以上2日未満	767 (8.7)	122 (7.8)	60 (8.7)	105 (9.1)	100 (10.6)	104 (9.3)	51 (8.3)	67 (9.7)	16 (9.5)	49 (7.7)	23 (7.1)	39 (6.7)	28 (8.7)	3 (15.8)
2日以上3日未満	241 (2.7)	47 (3.0)	13 (1.9)	26 (2.3)	26 (2.8)	29 (2.6)	15 (2.4)	25 (3.6)	8 (4.8)	21 (3.3)	8 (2.5)	15 (2.6)	8 (2.5)	0 (0.0)
3日以上4日未満	260 (2.9)	53 (3.4)	14 (2.0)	35 (3.0)	28 (3.0)	28 (2.5)	19 (3.1)	14 (2.0)	3 (1.8)	23 (3.6)	11 (3.4)	16 (2.8)	12 (3.7)	4 (21.1)
4日以上	473 (5.4)	82 (5.2)	42 (6.1)	59 (5.1)	59 (6.3)	65 (5.8)	37 (6.0)	27 (3.9)	8 (4.8)	25 (3.9)	18 (5.5)	32 (5.5)	18 (5.6)	1 (5.3)
無回答	233 (2.6)	44 (2.8)	17 (2.5)	37 (3.2)	17 (1.8)	36 (3.2)	11 (1.8)	12 (1.7)	7 (4.2)	13 (2.0)	8 (2.5)	14 (2.4)	15 (4.6)	2 (10.5)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

図表 138 インフラ途絶時の診療機能の維持見通し(歯科診療所)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合%

	東京都計 (n=6636)	区中央部 (n=1154)	区南部 (n=529)	区西南部 (n=852)	区西部 (n=676)	区西北部 (n=844)	区東北部 (n=489)	区東部 (n=564)	西多摩 (n=114)	南多摩 (n=453)	北多摩西部 (n=257)	北多摩南部 (n=442)	北多摩北部 (n=248)	島しょ (n=14)
12時間未満	5615 (84.6)	948 (82.1)	449 (84.9)	719 (84.4)	559 (82.7)	712 (84.4)	418 (85.5)	476 (84.4)	98 (86.0)	393 (86.8)	224 (87.2)	378 (85.5)	230 (92.7)	11 (78.6)
12時間以上24時間未満	243 (3.7)	50 (4.3)	16 (3.0)	38 (4.5)	28 (4.1)	35 (4.1)	12 (2.5)	22 (3.9)	3 (2.6)	12 (2.6)	8 (3.1)	15 (3.4)	4 (1.6)	0 (0.0)
1日以上2日未満	347 (5.2)	67 (5.8)	29 (5.5)	44 (5.2)	40 (5.9)	51 (6.0)	30 (6.1)	26 (4.6)	3 (2.6)	15 (3.3)	12 (4.7)	22 (5.0)	8 (3.2)	0 (0.0)
2日以上3日未満	71 (1.1)	17 (1.5)	3 (0.6)	8 (0.9)	9 (1.3)	7 (0.8)	3 (0.6)	5 (0.9)	2 (1.8)	5 (1.1)	2 (0.8)	8 (1.8)	0 (0.0)	2 (14.3)
3日以上4日未満	110 (1.7)	23 (2.0)	10 (1.9)	13 (1.5)	8 (1.2)	10 (1.2)	14 (2.9)	6 (1.1)	3 (2.6)	12 (2.6)	1 (0.4)	8 (1.8)	2 (0.8)	0 (0.0)
4日以上	130 (2.0)	23 (2.0)	11 (2.1)	18 (2.1)	13 (1.9)	14 (1.7)	7 (1.4)	16 (2.8)	2 (1.8)	13 (2.9)	7 (2.7)	5 (1.1)	1 (0.4)	0 (0.0)
無回答	120 (1.8)	26 (2.3)	11 (2.1)	12 (1.4)	19 (2.8)	15 (1.8)	5 (1.0)	13 (2.3)	3 (2.6)	3 (0.7)	3 (1.2)	6 (1.4)	3 (1.2)	1 (7.1)

集計対象：調査に回答した歯科診療所全 6,636 施設

⑪ 災害時における診療所の役割

災害時における診療所の役割は、「該当しない」がいずれの医療圏でも最も多かった。島しょについては、「有床診療所」が36.8%であった。

図表 139 災害時における診療所の役割(一般診療所)(複数回答)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=8817)	区中央部 (n=1563)	区南部 (n=686)	区西南部 (n=1154)	区西部 (n=941)	区西北部 (n=1116)	区東北部 (n=614)	区東部 (n=691)	西多摩 (n=168)	南多摩 (n=636)	北多摩西部 (n=326)	北多摩南部 (n=580)	北多摩北部 (n=323)	島しょ (n=19)
救急告示医療機関	45 (0.5)	5 (0.3)	4 (0.6)	13 (1.1)	4 (0.4)	4 (0.4)	4 (0.7)	2 (0.3)	0 (0.0)	3 (0.5)	0 (0.0)	5 (0.9)	0 (0.0)	1 (5.3)
透析医療機関	181 (2.1)	19 (1.2)	13 (1.9)	19 (1.6)	13 (1.4)	24 (2.2)	16 (2.6)	19 (2.7)	5 (3.0)	23 (3.6)	10 (3.1)	14 (2.4)	5 (1.5)	1 (5.3)
産科	82 (0.9)	9 (0.6)	6 (0.9)	10 (0.9)	9 (1.0)	7 (0.6)	12 (2.0)	7 (1.0)	2 (1.2)	7 (1.1)	6 (1.8)	3 (0.5)	3 (0.9)	1 (5.3)
有床診療所	135 (1.5)	8 (0.5)	5 (0.7)	17 (1.5)	14 (1.5)	22 (2.0)	18 (2.9)	9 (1.3)	8 (4.8)	13 (2.0)	4 (1.2)	7 (1.2)	3 (0.9)	7 (36.8)
該当しない	8286 (94.0)	1501 (96.0)	650 (94.8)	1073 (93.0)	894 (95.0)	1045 (93.6)	567 (92.3)	655 (94.8)	152 (90.5)	590 (92.8)	303 (92.9)	543 (93.6)	302 (93.5)	11 (57.9)
無回答	141 (1.6)	23 (1.5)	10 (1.5)	26 (2.3)	12 (1.3)	21 (1.9)	6 (1.0)	5 (0.7)	3 (1.8)	7 (1.1)	6 (1.8)	9 (1.6)	12 (3.7)	1 (5.3)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

2. へき地医療

① へき地の公立医療機関に対する協力

病院におけるへき地の公立医療機関に対する協力は、「継続的な長期医師派遣」及び「臨時的な専門医の派遣」について、東京都全体でも二次保健医療圏別でも「当面のところ行う意向がない」が9割前後で最も多かった。一般診療所における「臨時的な専門医の派遣」についても、「当面のところ行う意向がない」が最も多かったが、島しょでは「現在実施している」が26.3%であった。

図表 140 へき地の公立医療機関に対する協力(病院)

継続的な長期医師派遣

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=354)	区中央部 (n=28)	区南部 (n=17)	区西南部 (n=22)	区西部 (n=27)	区西北部 (n=49)	区東北部 (n=41)	区東部 (n=33)	西多摩 (n=15)	南多摩 (n=45)	北多摩西部 (n=17)	北多摩南部 (n=32)	北多摩北部 (n=27)	島しょ (n=1)
現在実施している	7 (2.0)	2 (7.1)	0 (0.0)	2 (9.1)	1 (3.7)	1 (2.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
1～2年以内に行う意向がある	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
5年以内に行う意向がある	1 (0.3)	1 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
当面のところ行う意向はない	330 (93.2)	25 (89.3)	17 (100.0)	20 (90.9)	26 (96.3)	44 (89.8)	39 (95.1)	31 (93.9)	14 (93.3)	43 (95.6)	16 (94.1)	30 (93.8)	24 (88.9)	1 (100.0)
無回答	16 (4.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (8.2)	2 (4.9)	2 (6.1)	2 (6.7)	1 (4.4)	2 (5.9)	1 (3.1)	3 (11.1)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

臨時的な専門医の派遣

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=354)	区中央部 (n=28)	区南部 (n=17)	区西南部 (n=22)	区西部 (n=27)	区西北部 (n=49)	区東北部 (n=41)	区東部 (n=33)	西多摩 (n=15)	南多摩 (n=45)	北多摩西部 (n=17)	北多摩南部 (n=32)	北多摩北部 (n=27)	島しょ (n=1)
現在実施している	11 (3.1)	3 (10.7)	2 (11.8)	1 (4.5)	1 (3.7)	0 (0.0)	1 (2.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.2)	0 (0.0)	2 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
1～2年以内に行う意向がある	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
5年以内に行う意向がある	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
当面のところ行う意向はない	327 (92.4)	24 (85.7)	15 (88.2)	21 (95.5)	26 (96.3)	45 (91.8)	38 (92.7)	31 (93.9)	14 (93.3)	42 (93.3)	16 (94.1)	30 (93.8)	24 (88.9)	1 (100.0)
無回答	16 (4.5)	1 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (8.2)	2 (4.9)	2 (6.1)	1 (6.7)	2 (4.4)	1 (5.9)	0 (0.0)	3 (11.1)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 141 へき地の公立医療機関に対する協力(一般診療所)

臨時的な専門医の派遣

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=8817)	区中央部 (n=1563)	区南部 (n=686)	区西南部 (n=1154)	区西部 (n=941)	区西北部 (n=1116)	区東北部 (n=614)	区東部 (n=691)	西多摩 (n=168)	南多摩 (n=636)	北多摩西部 (n=326)	北多摩南部 (n=580)	北多摩北部 (n=323)	島しょ (n=19)
現在実施している	30 (0.3)	5 (0.3)	0 (0.0)	2 (0.2)	2 (0.2)	5 (0.4)	1 (0.2)	2 (0.3)	1 (0.6)	3 (0.5)	0 (0.0)	3 (0.5)	1 (0.3)	5 (26.3)
1～2年以内に行う意向がある	20 (0.2)	4 (0.3)	2 (0.3)	2 (0.2)	4 (0.4)	3 (0.3)	1 (0.2)	1 (0.1)	2 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)
5年以内に行う意向がある	12 (0.1)	3 (0.2)	2 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.1)	3 (0.3)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.3)	0 (0.0)
当面のところ行う意向はない	8410 (95.4)	1505 (96.3)	652 (95.0)	1099 (95.2)	897 (95.3)	1062 (95.2)	588 (95.8)	661 (95.7)	155 (92.3)	611 (96.1)	312 (95.7)	551 (95.0)	305 (94.4)	12 (63.2)
無回答	345 (3.9)	46 (2.9)	30 (4.4)	51 (4.4)	37 (3.9)	43 (3.9)	23 (3.7)	27 (3.9)	10 (6.0)	22 (3.5)	14 (4.3)	24 (4.1)	16 (5.0)	2 (10.5)

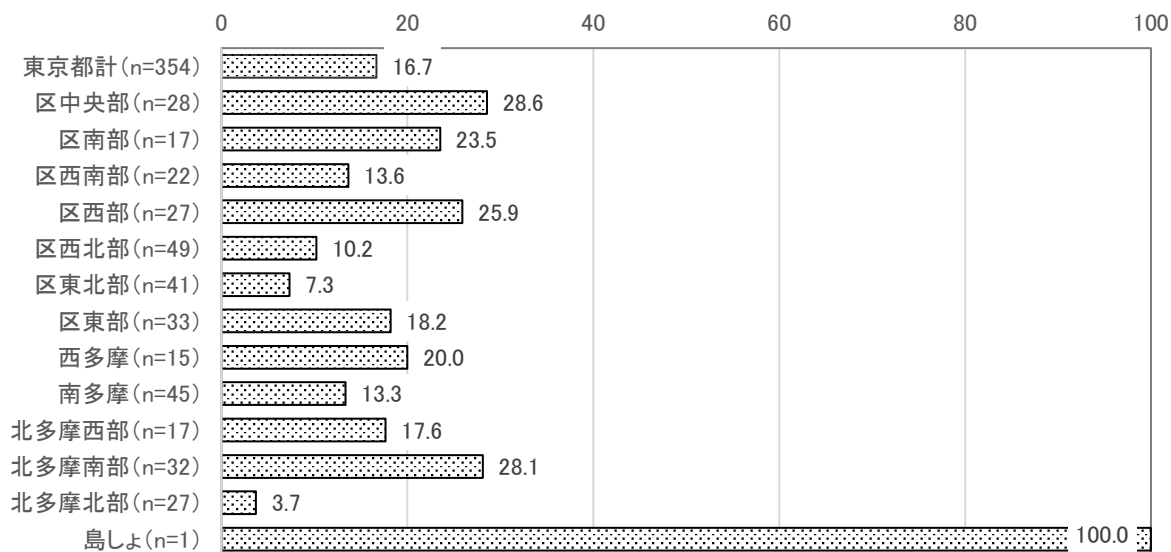
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

3. 周産期医療

① 周産期医療の実施の有無

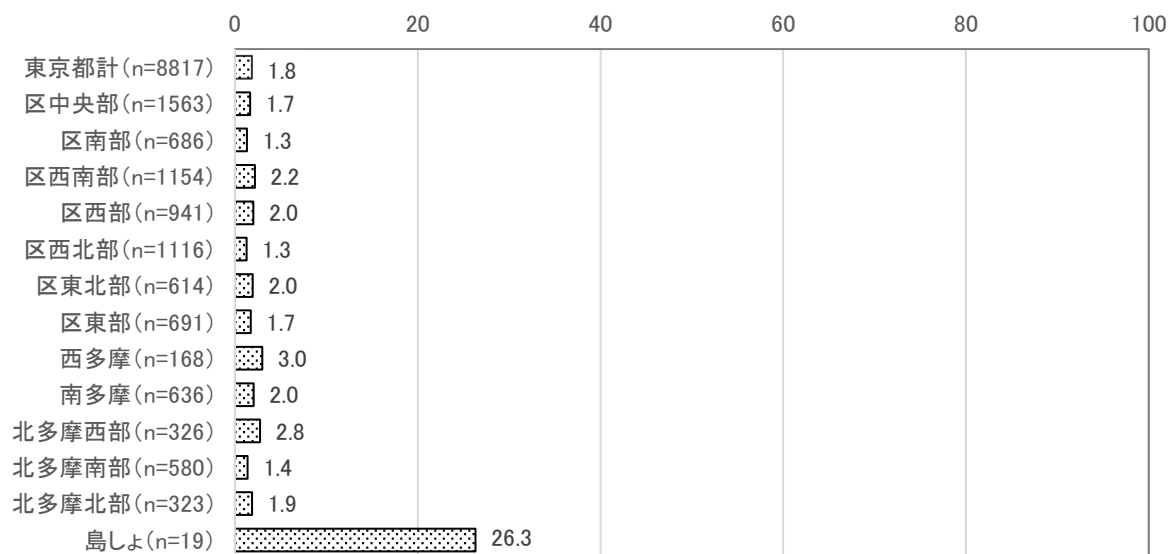
周産期医療の実施の有無について、「実施している」と回答した病院は 16.7%、一般診療所は 1.8%であった。

図表 142 周産期医療の実施の有無(実施している病院の割合)(病院)



集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 143 周産期医療の実施の有無(実施している診療所の割合)(一般診療所)



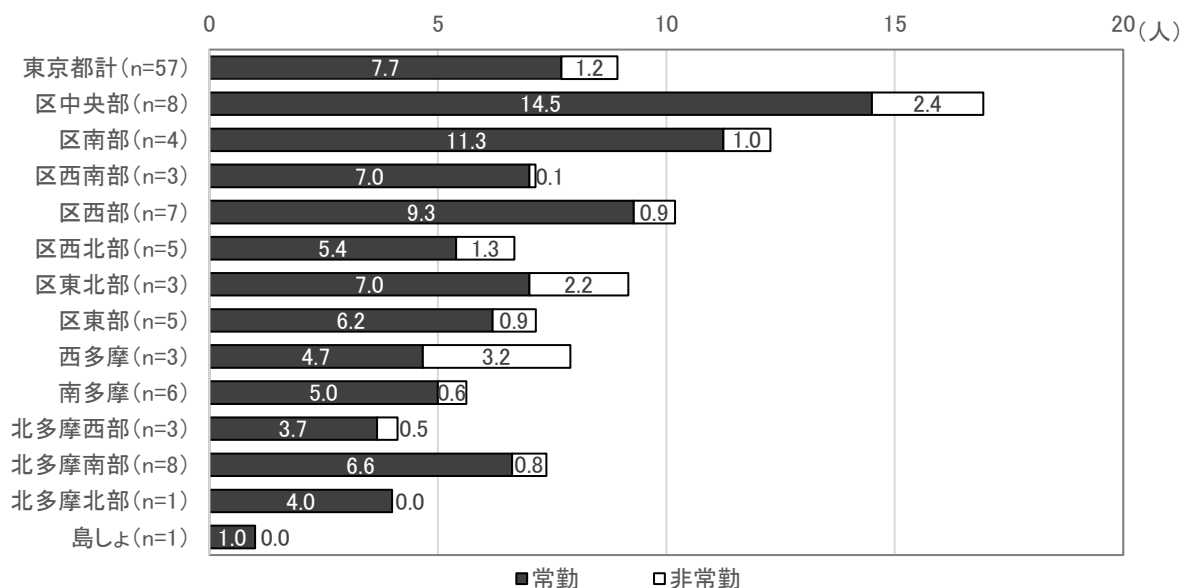
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

② 周産期医療に係る医師の配置状況

病院における周産期医療に係る医師の配置状況について、日本産科婦人科学会認定の産婦人科専門医資格を持っている「常勤医師」は7.7人、「非常勤医師」は1.2人であった。日本周産期・新生児医学会認定の周産期(母体・胎児)専門医資格を持っている「常勤医師」は1.67人、「非常勤医師」は0.24人であった。日本周産期・新生児医学会認定の周産期(新生児)専門医資格を持っている「常勤医師」は1.35人、「非常勤医師」は0.17人であった。一般診療所における周産期医療に係る医師の配置状況について、日本産科婦人科学会認定の産婦人科専門医資格を持っている「常勤医師」は1.2人、「非常勤医師」は0.4人であった。日本周産期・新生児医学会認定の周産期(母体・胎児)専門医資格を持っている「常勤医師」は0.13人、「非常勤医師」は0.08人であった。日本周産期・新生児医学会認定の周産期(新生児)専門医資格を持っている「常勤医師」は0.05人、「非常勤医師」は0.03人であった。

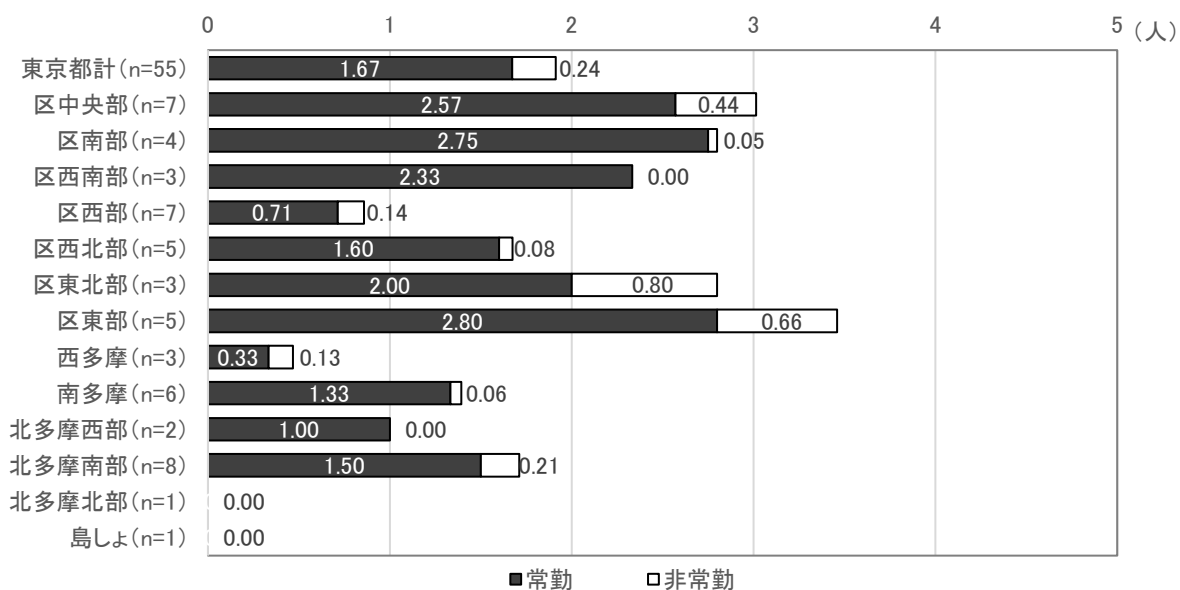
図表 144 周産期医療に係る医師の配置状況(1施設当たり、病院)

日本産科婦人科学会認定の産婦人科専門医資格を持っている医師



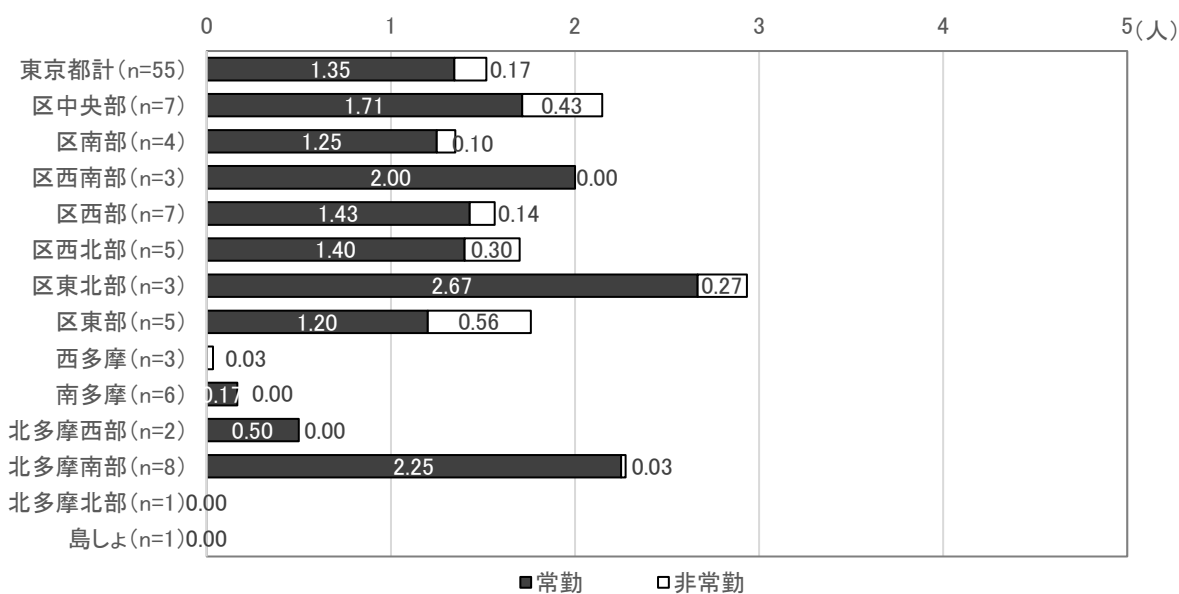
集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、日本産科婦人科学会認定の産婦人科専門医資格を持っていると回答した 57 施設

日本周産期・新生児医学会認定の周産期(母体・胎児)専門医資格を持っている医師



集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、日本周産期・新生児医学会認定の周産期(母体・胎児)専門医資格を持っていると回答した 55 施設

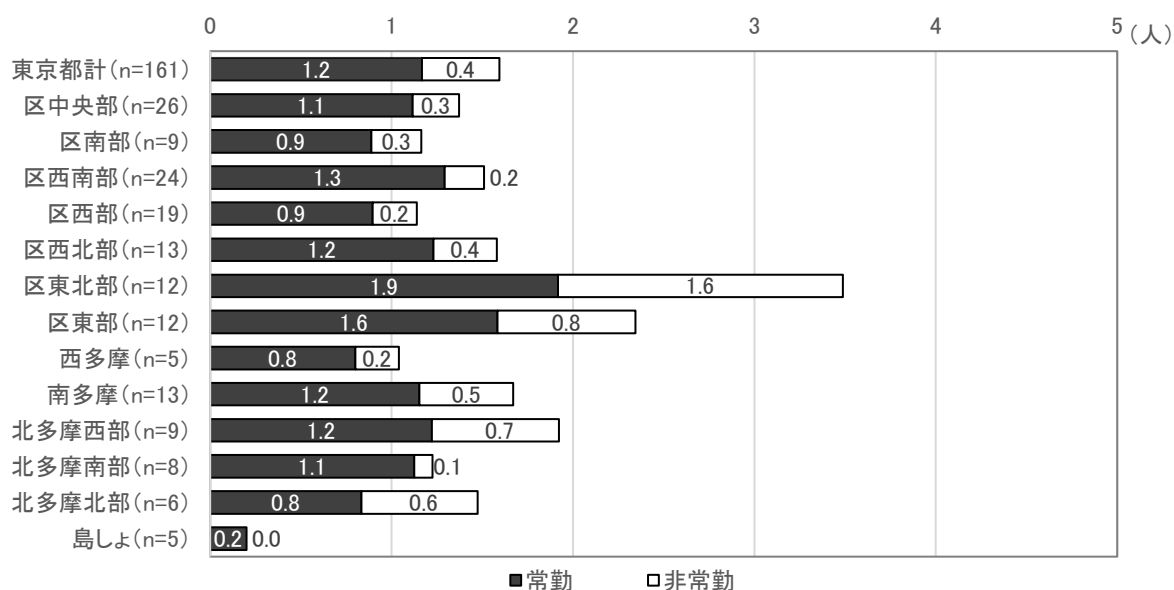
日本周産期・新生児医学会認定の周産期(新生児)専門医資格を持っている医師



集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、日本周産期・新生児医学会認定の周産期(新生児)専門医資格を持っていると回答した 55 施設

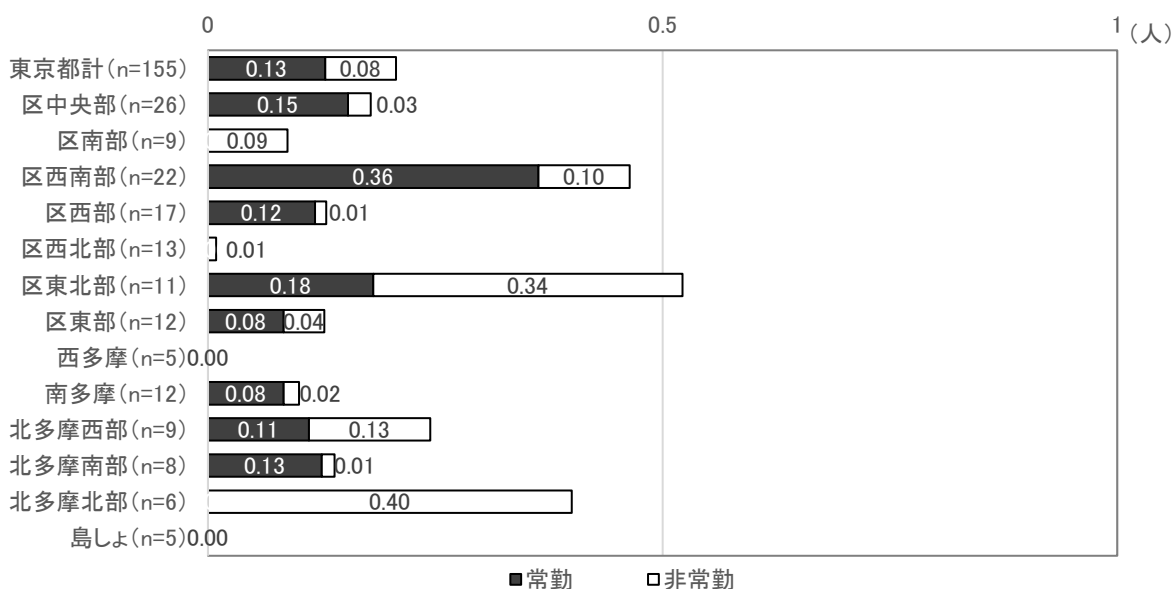
図表 145 周産期医療に係る医師の配置状況(1施設当たり、一般診療所)

日本産科婦人科学会認定の産婦人科専門医資格を持っている医師



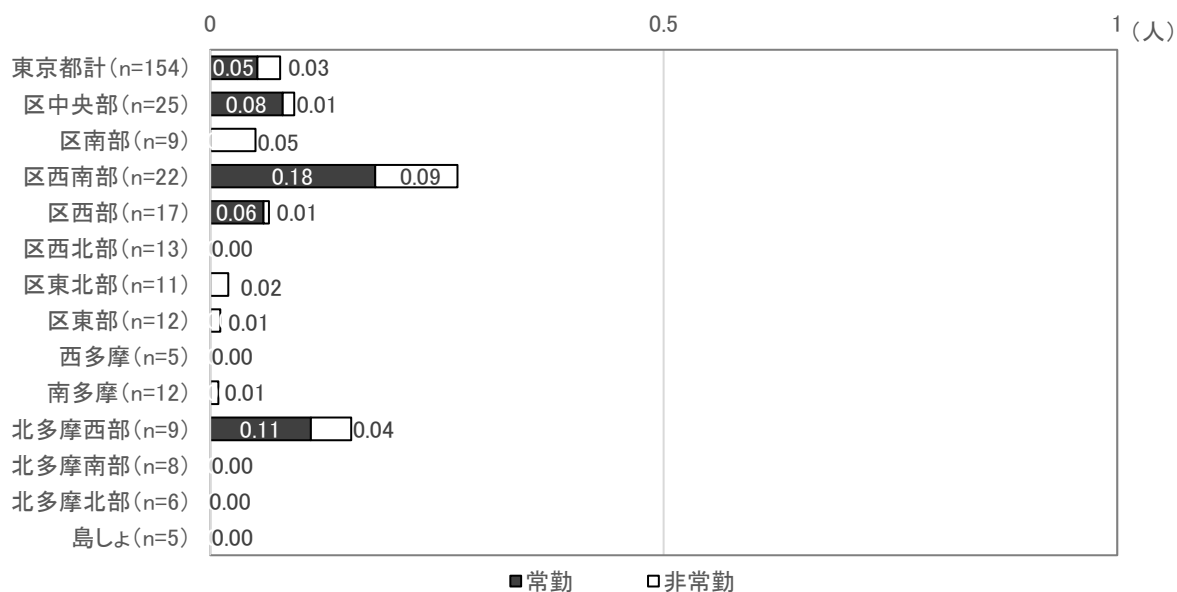
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設のうち、日本産科婦人科学会認定の産婦人科専門医資格を持っていると回答した 161 施設

日本周産期・新生児医学会認定の周産期(母体・胎児)専門医資格を持っている医師



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設のうち、日本周産期・新生児医学会認定の周産期(母体・胎児)専門医資格を持っていると回答した 155 施設

日本周産期・新生児医学会認定の周産期(新生児)専門医資格を持っている医師



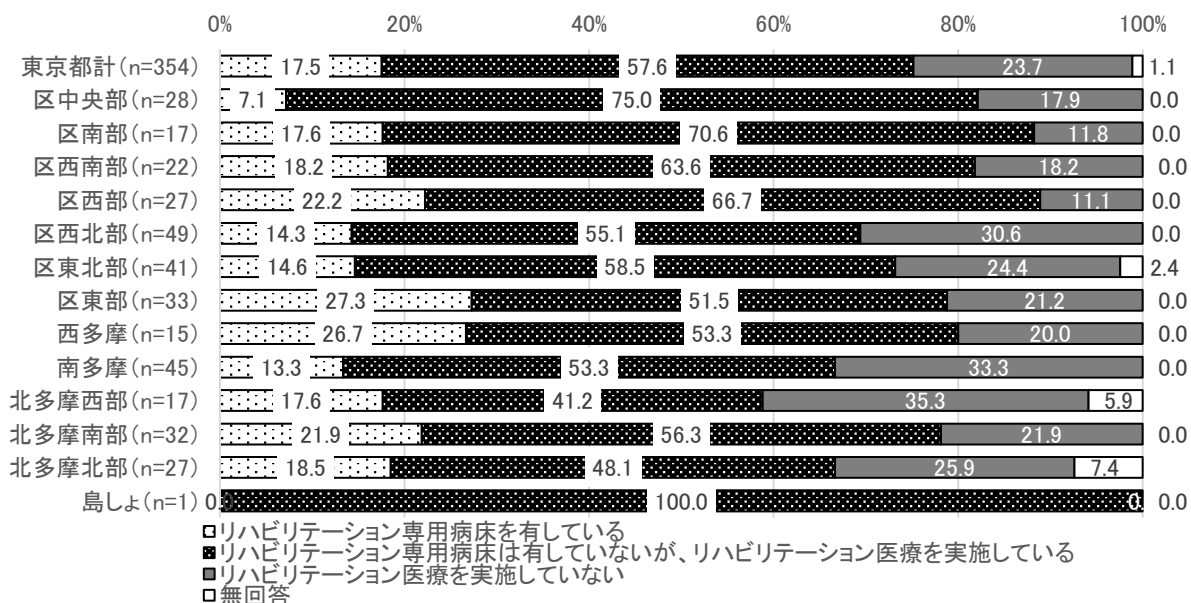
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設のうち、日本周産期・新生児医学会認定の周産期(新生児)専門医資格を持っていると回答した 154 施設

4. リハビリテーション医療

① リハビリテーション医療の実施の有無

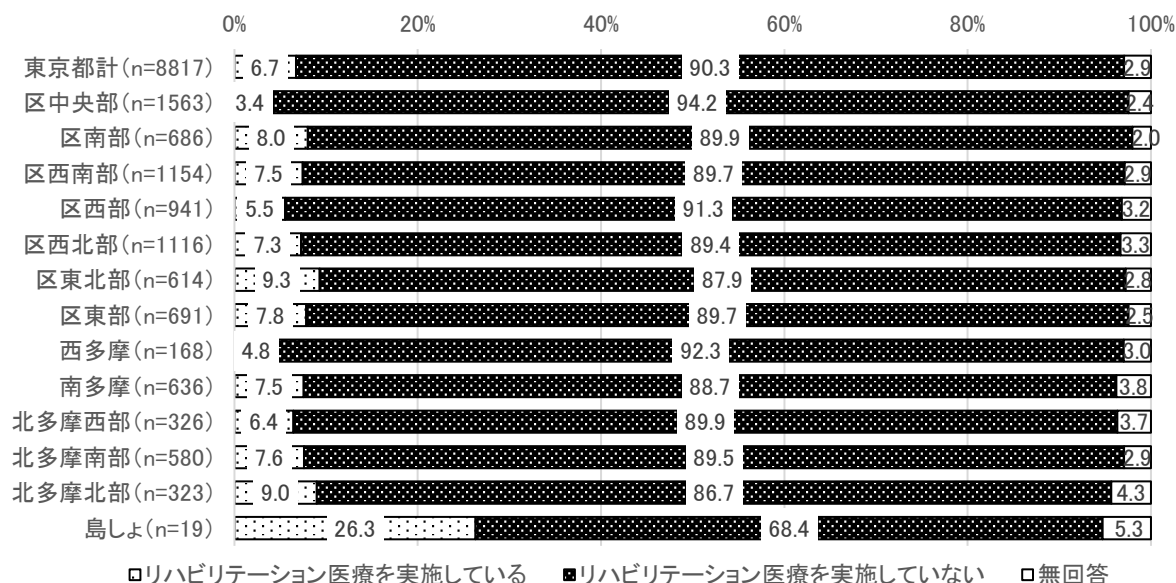
リハビリテーション医療の実施の有無について、病院は、「リハビリテーション専用病床を有している」が17.5%、「リハビリテーション専用病床は有していないが、リハビリテーション医療を実施している」が57.6%であり、75%以上でリハビリテーション医療を実施していると回答があったのに対し、一般診療所は、「リハビリテーション医療を実施している」が6.7%であり、90%近い施設で実施していないとの回答だった。

図表 146 リハビリテーション医療の実施の有無(病院)



集計対象：調査に回答した病院全 354 施設

図表 147 リハビリテーション医療の実施の有無(一般診療所)

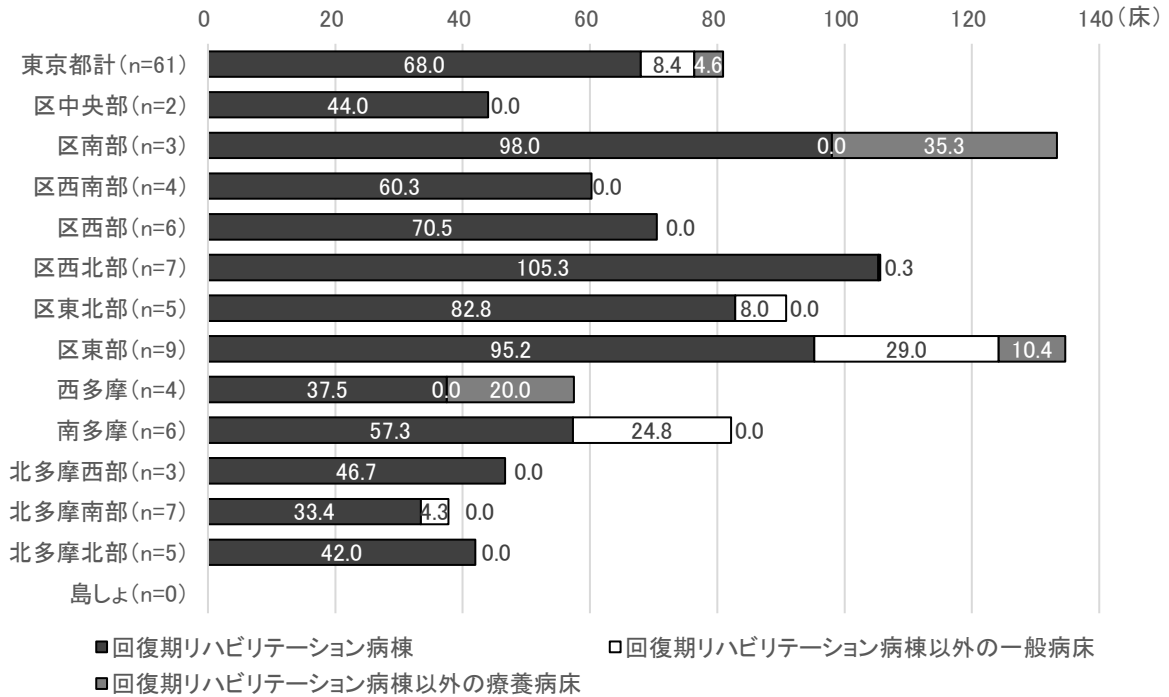


集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設

② リハビリテーション専用病床の病床数

病院におけるリハビリテーション専用病床の病床数は、「回復期リハビリテーション病棟」が 68.0 床、「回復期リハビリテーション病棟以外の一般病床」が 8.4 床、「回復期リハビリテーション病棟以外の療養病床」が 4.6 床であった。

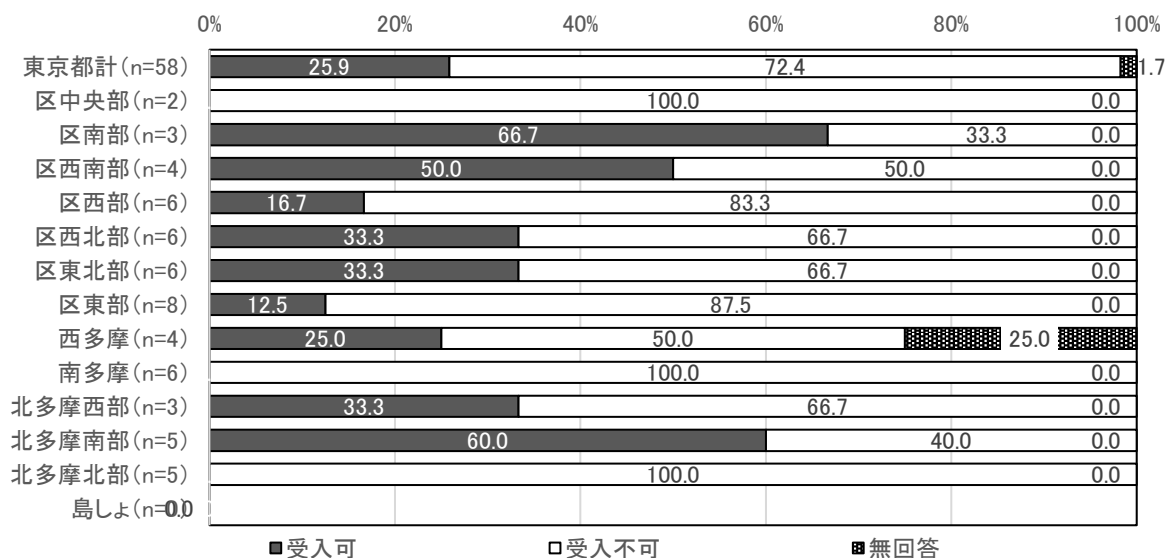
図表 148 リハビリテーション専用病床の病床数(1施設当たり、病院)



集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、1施設あたりのリハビリテーション専用病床の病床数に回答した 61 施設

③ 回復期リハビリテーション病棟における心血管疾患患者の受け入れ可否

回復期リハビリテーション病棟における心血管疾患患者の受け入れ可否は、「受入可」が 25.9%、「受入不可」が 72.4%であった。区西南部、区南部、北多摩南部については、「受入可」が 5 割～7 割弱であった。



④ リハビリテーション医療の従事者の配置状況

リハビリテーション医療の従事者の配置状況について、病院は、「理学療法士」が 15.4 人、「作業療法士」が 7.2 人、「言語聴覚士」が 3.0 人、「あん摩マッサージ指圧師」が 0.1 人、「医療社会事業従事者」が 1.1 人であった。一般診療所は、「理学療法士」が 3.3 人、「作業療法士」が 0.4 人、「言語聴覚士」が 0.1 人、「あん摩マッサージ指圧師」が 0.6 人、「医療社会事業従事者」が 0.2 人であった。

図表 149 リハビリテーション医療の従事者の配置状況(1施設当たり、病院)

理学療法士

項目	全体 (n=261)	区中央部 (n=22)	区南部 (n=15)	区西南部 (n=18)	区西部 (n=24)	区西北部 (n=34)	区東北部 (n=29)	区東部 (n=26)	西多摩 (n=12)	南多摩 (n=28)	北多摩西部 (n=10)	北多摩南部 (n=25)	北多摩北部 (n=17)	島しょ (n=1)
常勤(免許取得後年数1年未満)	1.7	0.9	2.1	1.0	1.7	2.1	1.8	3.8	0.8	1.6	0.8	1.2	1.4	0.0
常勤(免許取得後年数1年以上3年未満)	2.8	1.8	3.1	1.6	2.5	3.9	3.6	4.4	1.5	2.6	1.2	2.4	2.1	0.0
常勤(免許取得後年数3年以上5年未満)	2.5	1.4	3.8	1.8	2.7	2.7	1.9	4.8	1.8	2.7	1.5	2.3	1.9	0.0
常勤(免許取得後年数5年以上)	8.3	9.6	9.7	6.8	10.0	8.5	6.4	11.8	6.3	6.3	10.6	7.0	7.3	2.0
非常勤	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	0.4	0.0	0.0
合計	15.4	13.8	18.7	11.4	16.9	17.4	13.8	25.0	10.4	13.2	14.2	13.2	12.8	2.0

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、1施設あたりの理学療法士数に回答した 261 施設

作業療法士

項目	全体 (n=255)	区中央部 (n=22)	区南部 (n=14)	区西南部 (n=18)	区西部 (n=23)	区西北部 (n=33)	区東北部 (n=28)	区東部 (n=26)	西多摩 (n=11)	南多摩 (n=29)	北多摩西部 (n=10)	北多摩南部 (n=23)	北多摩北部 (n=17)	島しょ (n=1)
常勤(免許取得後年数1年未満)	0.9	0.5	0.9	0.4	0.8	1.1	0.8	2.0	0.1	1.0	0.4	0.5	0.9	0.0
常勤(免許取得後年数1年以上3年未満)	1.3	0.7	2.6	0.5	1.0	1.5	1.4	2.2	0.9	1.8	0.8	1.1	1.3	0.0
常勤(免許取得後年数3年以上5年未満)	1.1	0.6	1.4	1.1	1.1	1.3	0.9	1.6	0.7	1.3	0.9	1.6	0.5	0.0
常勤(免許取得後年数5年以上)	3.8	2.7	3.8	2.3	3.2	3.8	3.6	4.8	4.7	4.0	6.2	3.6	3.8	0.0
非常勤	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	0.2	0.2	0.1	0.0
合計	7.2	4.5	8.7	4.4	6.1	7.7	6.8	10.7	6.6	8.1	8.5	7.0	6.6	0.0

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、1施設あたりの作業療法士数に回答した 255 施設

言語聴覚士

項目	全体 (n=255)	区中央部 (n=22)	区南部 (n=13)	区西南部 (n=18)	区西部 (n=23)	区西北部 (n=33)	区東北部 (n=27)	区東部 (n=26)	西多摩 (n=11)	南多摩 (n=28)	北多摩西部 (n=10)	北多摩南部 (n=23)	北多摩北部 (n=17)	島しょ (n=1)
常勤(免許取得後年数1年未満)	0.3	0.3	0.8	0.2	0.1	0.5	0.2	1.0	0.3	0.1	0.0	0.3	0.3	0.0
常勤(免許取得後年数1年以上3年未満)	0.4	0.3	1.1	0.4	0.3	0.6	0.1	0.5	0.3	0.5	0.4	0.2	0.3	0.0
常勤(免許取得後年数3年以上5年未満)	0.4	0.1	1.1	0.6	0.4	0.6	0.1	0.8	0.5	0.3	0.4	0.4	0.2	0.0
常勤(免許取得後年数5年以上)	1.8	2.0	1.9	1.3	1.9	1.9	0.8	2.2	1.8	1.5	2.2	1.8	2.3	0.0
非常勤	0.1	0.0	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.0
合計	3.0	2.6	4.9	2.7	3.0	3.7	1.3	4.5	2.9	2.5	3.2	2.8	3.2	0.0

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、1施設あたりの言語聴覚士数に回答した 255 施設

あん摩マッサージ指圧師

項目	全体 (n=238)	区中央部 (n=20)	区南部 (n=13)	区西南部 (n=18)	区西部 (n=23)	区西北部 (n=31)	区東北部 (n=26)	区東部 (n=25)	西多摩 (n=10)	南多摩 (n=25)	北多摩西部 (n=10)	北多摩南部 (n=21)	北多摩北部 (n=15)	島しょ (n=1)
常勤(免許取得後年数1年未満)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数1年以上3年未満)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数3年以上5年未満)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数5年以上)	0.1	0.2	0.2	0.2	0.0	0.1	0.3	0.1	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0
非常勤	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	0.1	0.2	0.2	0.2	0.0	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、1施設あたりのあん摩マッサージ指圧師数に回答した 238 施設

医療社会事業従事者

項目	全体 (n=239)	区中央部 (n=20)	区南部 (n=13)	区西南部 (n=18)	区西部 (n=23)	区西北部 (n=30)	区東北部 (n=26)	区東部 (n=25)	西多摩 (n=11)	南多摩 (n=25)	北多摩西部 (n=10)	北多摩南部 (n=21)	北多摩北部 (n=16)	島しょ (n=1)
常勤(免許取得後年数1年未満)	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数1年以上3年未満)	0.1	0.1	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数3年以上5年未満)	0.1	0.3	0.2	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数5年以上)	0.9	0.9	0.7	0.2	2.1	0.8	0.8	0.6	0.2	0.7	1.7	0.6	1.1	0.0
非常勤	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0
合計	1.1	1.4	0.9	0.3	3.0	0.9	0.9	0.7	0.4	0.9	2.2	0.7	1.2	0.0

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、1施設あたりの医療社会事業従事者数に回答した 239 施設

図表 150 リハビリテーション医療の従事者の配置状況(1施設当たり、一般診療所)

理学療法士

項目	全体 (n=537)	区中央部 (n=48)	区南部 (n=49)	区西南部 (n=80)	区西部 (n=48)	区西北部 (n=67)	区東北部 (n=50)	区東部 (n=51)	西多摩 (n=7)	南多摩 (n=44)	北多摩西部 (n=19)	北多摩南部 (n=40)	北多摩北部 (n=29)	島しょ (n=5)
常勤(免許取得後年数1年未満)	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.0	0.2	0.3	0.3	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数1年以上3年未満)	0.4	0.1	0.2	0.4	0.3	0.5	0.6	0.2	0.3	0.6	0.6	0.6	0.5	0.0
常勤(免許取得後年数3年以上5年未満)	0.5	0.3	0.3	0.6	0.4	0.5	0.7	0.7	0.0	0.4	0.3	0.6	0.1	0.0
常勤(免許取得後年数5年以上)	2.0	2.4	1.2	2.2	1.4	1.9	1.9	2.3	2.0	2.4	1.4	2.4	1.6	0.6
非常勤	0.3	0.4	0.3	0.4	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.4	0.2	0.1	0.3
合計	3.3	3.3	2.1	3.9	2.6	3.3	3.6	3.5	2.4	3.8	2.9	4.0	2.4	0.9

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,817 施設のうち、1施設あたりの理学療法士数に回答した 537 施設

作業療法士

項目	全体 (n=490)	区中央部 (n=43)	区南部 (n=44)	区西南部 (n=68)	区西部 (n=46)	区西北部 (n=64)	区東北部 (n=49)	区東部 (n=43)	西多摩 (n=7)	南多摩 (n=41)	北多摩西部 (n=16)	北多摩南部 (n=37)	北多摩北部 (n=27)	島しょ (n=5)
常勤(免許取得後年数1年未満)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
常勤(免許取得後年数1年以上3年未満)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0
常勤(免許取得後年数3年以上5年未満)	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0
常勤(免許取得後年数5年以上)	0.3	0.4	0.1	0.3	0.0	0.3	0.2	0.4	1.6	0.3	0.1	0.3	0.3	0.0
非常勤	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
合計	0.4	0.4	0.2	0.4	0.2	0.3	0.3	0.5	2.2	0.4	0.2	0.5	0.8	0.0

集計対象：調査に回答した一般診療所 8,817 施設のうち、1施設あたりの作業療法士数に回答した 490 施設

言語聴覚士

項目	全体 (n=479)	区中央部 (n=44)	区南部 (n=43)	区西南部 (n=65)	区西部 (n=46)	区西北部 (n=62)	区東北部 (n=47)	区東部 (n=43)	西多摩 (n=5)	南多摩 (n=41)	北多摩西部 (n=16)	北多摩南部 (n=37)	北多摩北部 (n=25)	島しょ (n=5)
常勤(免許取得後年数1年未満)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数1年以上3年未満)	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数3年以上5年未満)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数5年以上)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.1	0.8	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0
非常勤	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
合計	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.2	1.1	0.2	0.0	0.0	0.4	0.0

集計対象：調査に回答した一般診療所 8,817 施設のうち、1施設あたりの言語聴覚士数に回答した 479 施設

あん摩マッサージ指圧師

項目	全体 (n=514)	区中央部 (n=45)	区南部 (n=48)	区西南部 (n=71)	区西部 (n=49)	区西北部 (n=66)	区東北部 (n=52)	区東部 (n=46)	西多摩 (n=6)	南多摩 (n=44)	北多摩西部 (n=18)	北多摩南部 (n=39)	北多摩北部 (n=25)	島しょ (n=5)
常勤(免許取得後年数1年未満)	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数1年以上3年未満)	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数3年以上5年未満)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数5年以上)	0.4	0.3	0.7	0.3	0.3	0.5	0.4	0.4	0.8	0.3	0.4	0.5	0.0	0.0
非常勤	0.1	0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
合計	0.6	0.6	1.1	0.5	0.5	0.9	0.5	0.5	1.3	0.5	0.4	0.5	0.0	0.2

集計対象：調査に回答した一般診療所 8,817 施設のうち、1施設あたりのあん摩マッサージ指圧師数に回答した 514 施設

医療社会事業従事者

項目	全体 (n=481)	区中央部 (n=43)	区南部 (n=43)	区西南部 (n=67)	区西部 (n=46)	区西北部 (n=62)	区東北部 (n=48)	区東部 (n=44)	西多摩 (n=5)	南多摩 (n=40)	北多摩西部 (n=16)	北多摩南部 (n=37)	北多摩北部 (n=25)	島しょ (n=5)
常勤(免許取得後年数1年未満)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数1年以上3年未満)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数3年以上5年未満)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
常勤(免許取得後年数5年以上)	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0
非常勤	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0
合計	0.2	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3	0.6	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0

集計対象：調査に回答した一般診療所 8,817 施設のうち、1施設あたりの医療社会事業従事者数に回答した 481 施設

⑤ リハビリテーション医療の実施人数(入院)

病院における入院のリハビリテーション医療の実施人数は、「脳血管疾患等リハビリテーション料」が 10,657 人(1 病院当たり 30.1 人)で最も多く、次いで「運動器リハビリテーション料」が 9,643 人(1 病院当たり 27.2 人)、「廃用症候群リハビリテーション料」が 7,393 人(1 病院当たり 20.9 人)であった。

図表 151 リハビリテーション医療の実施人数(入院)(病院)

項目	全体 (n=261)	区中央部 (n=22)	区南部 (n=15)	区西南部 (n=18)	区西部 (n=24)	区西北部 (n=33)	区東北部 (n=29)	区東部 (n=26)	西多摩 (n=12)	南多摩 (n=28)	北多摩西部 (n=10)	北多摩南部 (n=25)	北多摩北部 (n=18)	島しょ (n=1)
心大血管疾患 リハビリテーション料	1,634	289	82	56	207	159	123	67	11	127	116	287	62	0
1病院あたり	4.6	10.3	4.8	2.6	7.7	3.3	3.0	2.0	0.7	2.8	6.8	9.0	2.3	0.0
脳血管疾患等 リハビリテーション料	10,657	1,536	341	414	885	1,596	527	1,038	324	1,504	529	1,128	821	1
1病院当たり	30.1	54.9	20.1	18.8	32.8	32.6	12.9	31.5	21.6	33.4	31.1	35.2	30.4	1.0
運動器 リハビリテーション料	9,643	1,214	419	392	829	1,889	782	1,032	225	1,234	430	723	471	10
1病院あたり	27.2	43.4	24.7	17.8	30.7	38.5	19.1	31.3	15.0	27.4	25.3	22.6	17.4	10.0
呼吸器 リハビリテーション料	2,724	563	192	65	238	278	228	56	39	328	185	301	235	1
1病院あたり	7.7	20.1	11.3	2.9	8.8	5.7	5.6	1.7	2.6	7.3	10.9	9.4	8.7	1.0
がん患者 リハビリテーション料	3,429	2,479	44	16	108	52	3	171	0	43	168	54	30	0
1病院あたり	9.7	88.5	2.6	0.7	4.0	1.1	0.1	5.2	0.0	1.0	9.9	1.7	1.1	0.0
障害児(者) リハビリテーション料	141	3	0	0	0	3	0	0	0	33	0	97	0	0
1病院あたり	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	3.0	0.0	0.0
廃用症候群 リハビリテーション料	7,393	540	221	284	407	2,271	482	675	290	1,075	610	329	405	11
1病院あたり	20.9	19.3	13.0	12.9	15.1	46.4	11.8	20.5	19.3	23.9	35.9	10.3	15.0	11.0

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、リハビリテーション医療を1回以上実施した入院患者実施人数を回答した 261 施設

⑥ リハビリテーション医療の実施人数(外来)

病院における外来のリハビリテーション医療の実施人数は、「運動器リハビリテーション料」が 3,905 人(1 病院当たり 11.0 人)で最も多く、次いで「脳血管疾患等リハビリテーション料」が 1,492 人(1 病院当たり 4.2 人)、「心大血管疾患リハビリテーション料」が 361 人(1 病院当たり 1.0 人)であった。

図表 152 リハビリテーション医療の実施人数(外来)(病院)

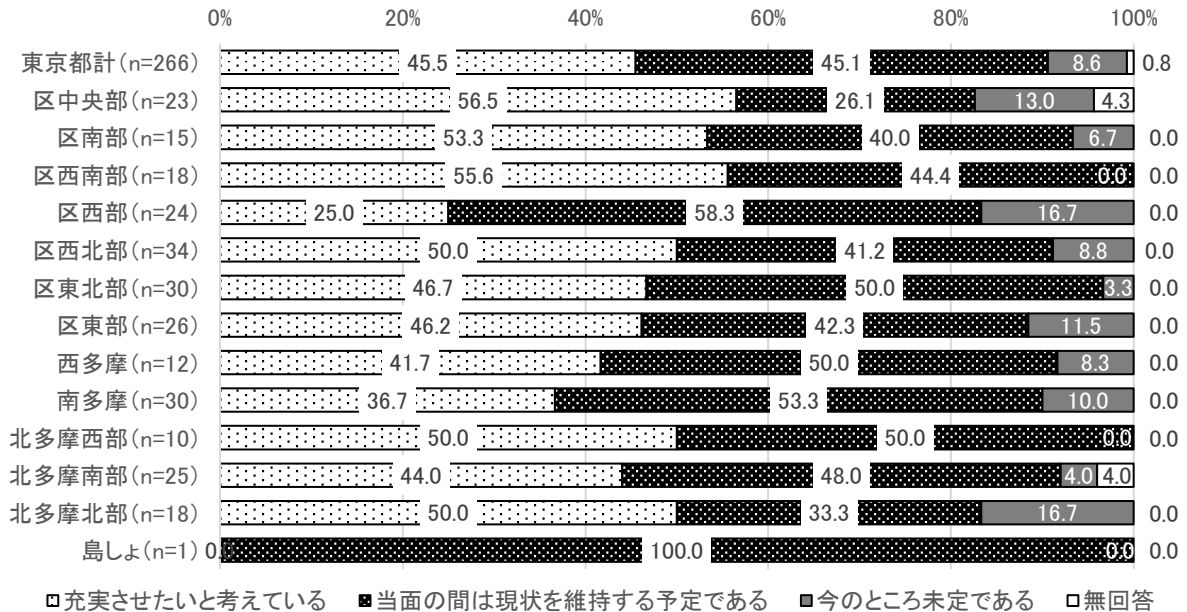
項目	全体 (n=259)	区中央部 (n=22)	区南部 (n=15)	区西南部 (n=18)	区西部 (n=24)	区西北部 (n=33)	区東北部 (n=28)	区東部 (n=25)	西多摩 (n=12)	南多摩 (n=28)	北多摩西部 (n=10)	北多摩南部 (n=25)	北多摩北部 (n=18)	島しょ (n=1)
心大血管疾患 リハビリテーション料	361	43	77	10	17	87	28	0	0	18	0	45	19	0
1病院あたり	1.0	1.5	4.5	0.4	0.6	1.8	0.7	0.0	0.0	0.4	0.0	1.4	0.7	0.0
脳血管疾患等 リハビリテーション料	1,492	91	62	136	50	162	44	216	13	116	265	77	319	2
1病院当たり	4.2	3.3	3.6	6.2	1.9	3.3	1.1	6.6	0.8	2.6	15.6	2.4	11.8	2.0
運動器 リハビリテーション料	3,905	281	375	302	468	512	171	359	133	527	71	276	305	13
1病院あたり	11.0	10.0	22.1	13.7	17.3	10.5	4.2	10.9	8.8	11.7	4.2	8.6	11.3	13.0
呼吸器 リハビリテーション料	69	8	7	10	1	3	3	4	1	2	0	22	3	0
1病院あたり	0.2	0.3	0.4	0.4	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.7	0.1	0.0
がん患者 リハビリテーション料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1病院あたり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障害児(者) リハビリテーション料	68	0	0	0	0	11	0	0	0	8	17	33	0	0
1病院あたり	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	1.0	1.0	0.0	0.0
廃用症候群 リハビリテーション料	55	0	1	2	1	6	7	7	16	2	0	6	5	0
1病院あたり	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.2	1.1	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、リハビリテーション外来を1回以上実施した人数を回答した 259 施設

⑦ リハビリテーション医療の充実希望の有無

病院におけるリハビリテーション医療の充実希望の有無について、「充実させたいと考えている」が45.5%、「当面の間は現状を維持する予定である」が45.1%、「今のところ未定である」が8.6%であった。

図表 153 リハビリテーション医療の充実希望の有無(病院)



集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、リハビリテーション医療を今後充実させたいと考えているかを回答した 266 施設

⑧ リハビリテーション医療に関して充実させたい内容

病院におけるリハビリテーション医療に関して充実させたい内容については、「リハビリテーション関連医療従事者の確保・増員」が90.1%で最も多く、次いで「リハビリテーション医療機器の整備・更新」が63.6%、「訓練室の施設改善」が46.3%であった。

図表 154 リハビリテーション医療に関して充実させたい内容(病院)(上位3つを回答)

当該項目に回答(1~3位の順位は問わない)を挙げた病院の割合

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=121)	区中央部 (n=13)	区南部 (n=8)	区西南部 (n=10)	区西部 (n=6)	区西北部 (n=17)	区東北部 (n=14)	区東部 (n=12)	西多摩 (n=5)	南多摩 (n=11)	北多摩西部 (n=5)	北多摩南部 (n=11)	北多摩北部 (n=9)	島しょ (n=0)
リハビリテーション料の施設基準の届出	33 (27.3)	0 (0.0)	2 (25.0)	4 (40.0)	1 (16.7)	7 (41.2)	3 (21.4)	4 (33.3)	1 (20.0)	6 (54.5)	1 (20.0)	1 (9.1)	3 (33.3)	0 (0.0)
リハビリテーション専門病床の整備	21 (17.4)	2 (15.4)	0 (0.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	1 (5.9)	3 (21.4)	5 (41.7)	1 (20.0)	1 (9.1)	2 (40.0)	3 (27.3)	1 (11.1)	0 (0.0)
訓練室の施設改善	56 (46.3)	9 (69.2)	5 (62.5)	5 (50.0)	2 (33.3)	7 (41.2)	6 (42.9)	4 (41.7)	2 (40.0)	5 (45.5)	0 (0.0)	6 (54.5)	4 (44.4)	0 (0.0)
リハビリテーション医療機器の整備・更新	77 (63.6)	10 (76.9)	7 (87.5)	3 (30.0)	5 (83.3)	10 (58.8)	12 (85.7)	4 (33.3)	2 (40.0)	5 (45.5)	4 (80.0)	9 (81.8)	6 (66.7)	0 (0.0)
リハビリテーション関連医療従事者の確保・増員	109 (90.1)	12 (92.3)	6 (75.0)	10 (100.0)	6 (100.0)	15 (88.2)	13 (92.9)	9 (75.0)	5 (100.0)	10 (90.9)	5 (100.0)	10 (90.9)	8 (88.9)	0 (0.0)
地域リハビリテーションに対する支援への積極的な取組	55 (45.5)	3 (23.1)	3 (37.5)	5 (50.0)	3 (50.0)	9 (52.9)	4 (28.6)	8 (66.7)	4 (80.0)	5 (45.5)	3 (60.0)	3 (27.3)	5 (55.6)	0 (0.0)
その他	9 (7.4)	1 (7.7)	1 (12.5)	1 (10.0)	0 (0.0)	2 (11.8)	1 (7.1)	1 (8.3)	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、リハビリテーション医療に関して今後充実させたい内容について回答した 121 施設

⑨ 施設届出を行いたいリハビリテーション料

病院における施設届出を行いたいリハビリテーション料は、「運動器リハビリテーション料 I」が 29.8%で最も多く、次いで「脳血管疾患等リハビリテーション I」が 28.9%、「心大血管疾患リハビリテーション I」が 24.8%であった。

図表 155 施設届出を行いたいリハビリテーション料(病院)(複数回答)

上段: 医療機関数、下段: 有効回答数に占める割合(%)

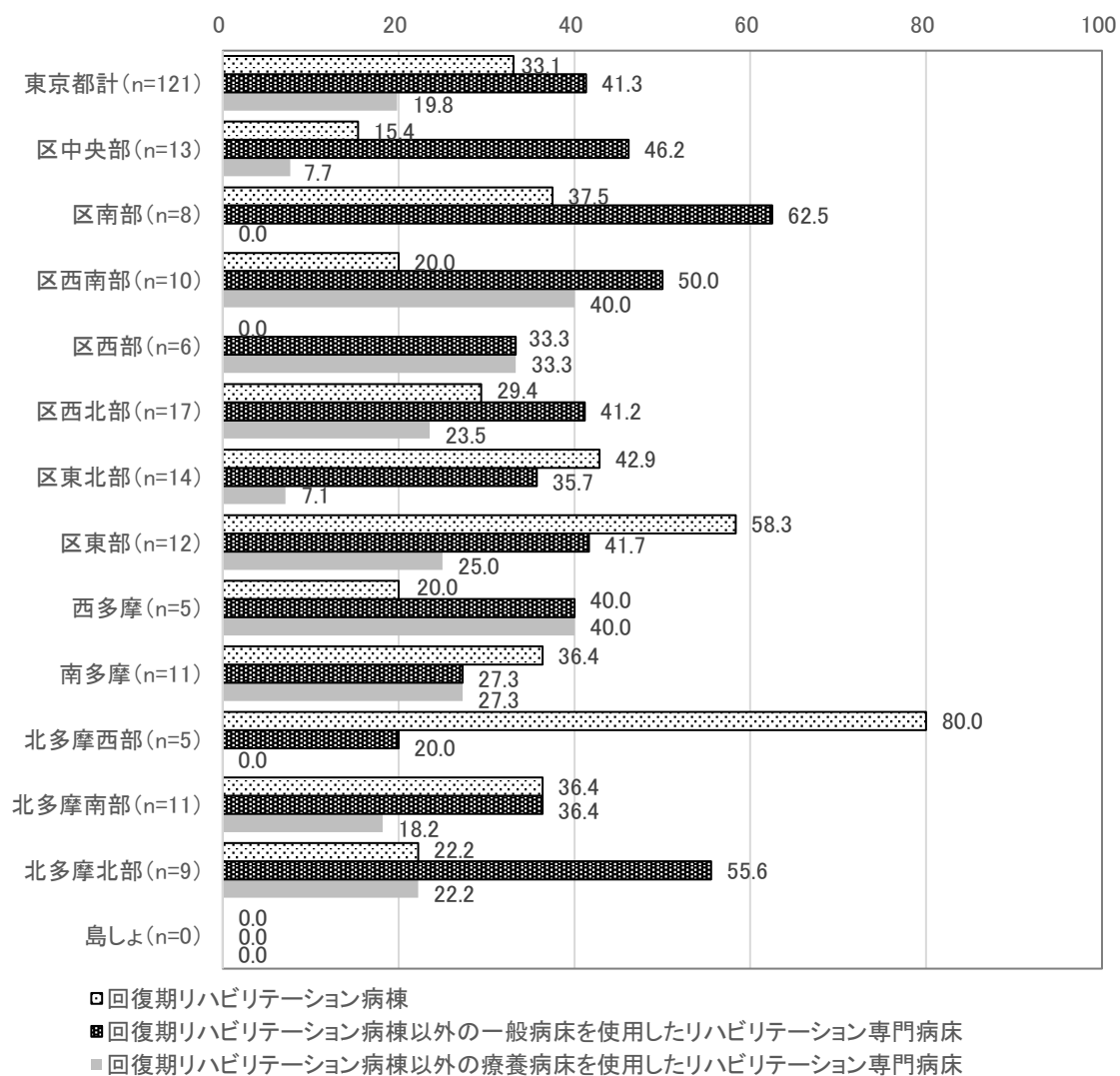
	東京都計 (n=121)	区中央部 (n=13)	区南部 (n=8)	区西南部 (n=10)	区西部 (n=6)	区西北部 (n=17)	区東北部 (n=14)	区東部 (n=12)	西多摩 (n=5)	南多摩 (n=11)	北多摩西部 (n=5)	北多摩南部 (n=11)	北多摩北部 (n=9)	島しょ (n=0)
心大血管疾患 リハビリテーション I	30 (24.8)	4 (30.8)	1 (12.5)	1 (10.0)	1 (16.7)	4 (23.5)	3 (21.4)	3 (25.0)	1 (20.0)	4 (36.4)	1 (20.0)	3 (27.3)	4 (44.4)	0 (0.0)
心大血管疾患 リハビリテーション II	11 (9.1)	1 (7.7)	1 (12.5)	1 (10.0)	0 (0.0)	2 (11.8)	1 (7.1)	3 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (18.2)	0 (0.0)	0 (0.0)
脳血管疾患等 リハビリテーション I	35 (28.9)	2 (15.4)	2 (25.0)	2 (20.0)	3 (50.0)	3 (17.6)	5 (35.7)	7 (58.3)	1 (20.0)	5 (45.5)	1 (20.0)	3 (27.3)	1 (11.1)	0 (0.0)
脳血管疾患等 リハビリテーション II	17 (14.0)	3 (23.1)	1 (12.5)	3 (30.0)	1 (16.7)	3 (17.6)	1 (7.1)	2 (16.7)	0 (0.0)	2 (18.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)
脳血管疾患等 リハビリテーション III	6 (5.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.9)	0 (0.0)	2 (16.7)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
廃用症候群 リハビリテーション I	26 (21.5)	2 (15.4)	1 (12.5)	1 (10.0)	2 (33.3)	4 (23.5)	3 (21.4)	5 (41.7)	1 (20.0)	3 (27.3)	0 (0.0)	3 (27.3)	1 (11.1)	0 (0.0)
廃用症候群 リハビリテーション II	14 (11.6)	3 (23.1)	1 (12.5)	3 (30.0)	0 (0.0)	3 (17.6)	0 (0.0)	2 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (22.2)	0 (0.0)
廃用症候群 リハビリテーション III	5 (4.1)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (16.7)	1 (20.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
運動器 リハビリテーション I	36 (29.8)	4 (30.8)	1 (12.5)	4 (40.0)	3 (50.0)	6 (35.3)	4 (28.6)	4 (33.3)	1 (20.0)	4 (36.4)	1 (20.0)	2 (18.2)	2 (22.2)	0 (0.0)
運動器 リハビリテーション II	6 (5.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (11.8)	0 (0.0)	2 (16.7)	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
運動器 リハビリテーション III	9 (7.4)	1 (7.7)	1 (12.5)	1 (10.0)	0 (0.0)	1 (5.9)	0 (0.0)	2 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (27.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
呼吸器 リハビリテーション I	28 (23.1)	4 (30.8)	1 (12.5)	1 (10.0)	2 (33.3)	5 (29.4)	3 (21.4)	3 (25.0)	2 (40.0)	2 (18.2)	0 (0.0)	3 (27.3)	2 (22.2)	0 (0.0)
呼吸器 リハビリテーション II	8 (6.6)	0 (0.0)	1 (12.5)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (27.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
難病患者 リハビリテーション	6 (5.0)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
障害児(者) リハビリテーション	4 (3.3)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)
がん患者 リハビリテーション	20 (16.5)	3 (23.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (17.6)	3 (21.4)	4 (33.3)	1 (20.0)	3 (27.3)	0 (0.0)	2 (18.2)	1 (11.1)	0 (0.0)
認知症患者 リハビリテーション	20 (16.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	3 (30.0)	0 (0.0)	1 (5.9)	2 (14.3)	5 (41.7)	1 (20.0)	1 (9.1)	3 (60.0)	2 (18.2)	1 (11.1)	0 (0.0)
集団コミュニケーション 療法	14 (11.6)	1 (7.7)	1 (12.5)	2 (20.0)	0 (0.0)	1 (5.9)	0 (0.0)	3 (25.0)	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	3 (27.3)	2 (22.2)	0 (0.0)
無回答	8 (6.6)	3 (23.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (33.3)	1 (5.9)	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、今後届出を行いたいと考えているリハビリテーション料の施設基準の種類について回答した 121 施設

⑩ 充実させたいリハビリテーション専門病床

病院における充実させたいリハビリテーション専門病床は、「回復期リハビリテーション病棟」が 33.1%、「回復期リハビリテーション病棟以外の一般病床を使用したリハビリ」が 41.3%、「回復期リハビリテーション病棟以外の療養病床を使用したリハビリ」が 19.8%であった。

図表 156 充実させたいリハビリテーション専門病床(病院)(複数回答)



集計対象：調査に回答した病院全 354 施設のうち、今後充実させたいと考えているリハビリテーション専門病床の種類について回答した 121 施設